荒川区立第一中学校

〒116-0002　荒川区荒川 1-30-1　電話 03-3891-8354(職員室) fax 03-3801-9818

ARAKAWA-KU DAI1 JUNIOR HIGH SCHOOL　校長　岡 本　芳 明

教育目標

文化と平和を愛し、民主的なよい社会人としての資質を育成する

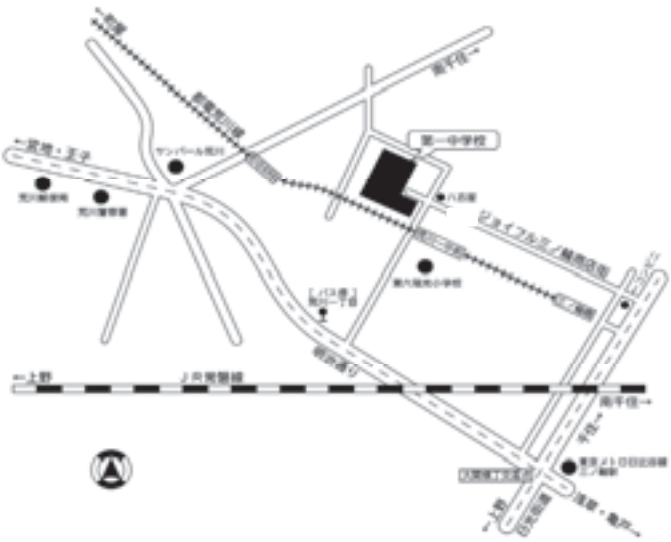
- ○　豊かな心で、たくましく生きる人
- ○　自ら進んで学び、知性を高める人
- ○　互いに尊敬しあい、礼儀正しい人
- ○　身体をきたえ、困難に打ち勝つ人

ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-1-J/

■　沿革

昭和２２年　５月　３日 東京都第一荒川高等小学校にて開校
　　１２月１２日 普通教室６教室の増築工事完成
昭和２５年　８月２４日 ２３教室の新校舎完成
昭和２９年　５月　１日 荒川区中学校心身障害学級（特別支援学級）開設
昭和３１年　３月１５日 校舎増築６教室と図書館の落成式
昭和３４年　９月　１日 荒川区立南千住中学校が独立校として本校より分離
昭和３６年　６月１０日 鉄筋校舎１２教室竣工。６月１０日を開校記念日とする
昭和４５年　３月３１日 第三期校舎増改築工事完了
昭和４９年　２月１９日 教育機器利用研究発表会
昭和６３年　６月３０日 校舎防球金網の改修
平成　６年　２月　１日 体育館・プール改築工事完了
平成１２年　１２月　１日 耐震工事完了
平成１９年　１０月２７日 創立６０周年記念式典
平成２１年　９月３０日 理科室・美術室・廊下改修工事完了
平成２９年　１０月２８日 創立７０周年記念式典
平成３１年　２月　６日 東京都人権尊重教育推進校発表会
令和　２年　２月１０日 令和元年度東京都共助社会づくりを進めるための社会貢献大賞特別賞受賞
令和　３年　２月　３日 東京都人権尊重教育推進校発表会（紙面発表）
令和　３年　４月　１日 Ｉ－ＣＬＡＳＳ（特別支援教室）開設
令和　４年　５月２１日 春季善行表彰（環境美化）受賞
令和　４年　１１月１６日 東京都青少年健全育成功労者等　受賞
令和　５年　１月　６日 第１９回ふれあい感謝状２１　受賞

■　案内図



都電荒川線　荒川一中前停留場より徒歩１分
東京メトロ日比谷線　三ノ輪駅より徒歩９分
都営バス　荒川一丁目停留所より徒歩３分
（日暮里駅発　里 22 亀戸駅行）

目指す学校像

スローガン　あいさつの一中　ボランティアの一中　歌う一中

① 生徒の個性が尊重され、豊かな人間関係の中で学べる学校
② 将来に夢をもち、その実現に努める意欲と態度を育てる学校
③ 社会人としての規範意識の習得や、集団で生きる姿勢を学べる学校
④ 学習の基礎・基本を確実に身に付け、主体的に学ぶ力を培う学校
⑤ 課題解決のための協働体制が確立された、組織としての学校
⑥ 保護者・地域の信託に応え、地域と連携した教育を推進する学校

目指す生徒像

① 人間尊重の精神を基調とし人間性豊かな生徒　⇒　「人権尊重教育推進校」
② 心身ともに健全な生徒、社会人として必要な所作「あいさつ」・「時間を守る」・「身だしなみに気を付ける」を実践できる生徒　⇒　「あいさつの一中」
③ 思いやりがあり、「気づき、考え、実行する」生徒　⇒　「青少年赤十字（ＪＲＣ）全校加盟校」
④ 地域の一員としてすすんで地域に貢献できる生徒　⇒　「ボランティアの一中」
⑤ 行事（運動会、学習発表会、合唱コンクール等）に全力で取り組む生徒　⇒　「歌う一中」

指導の重点

学校パワーアップ事業を活用した取組

〔学力向上マニフェスト〕
学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を育成

学び方指導と家庭学習の定着
・ｅライブラリの継続した活用で家庭学習の定着化

自己達成感・自己効力感の育成
・各種検定の合格支援と毎学期の学習コンテストで自己達成感と自己効力感を育成

ＩＣＴ機器活用の充実
・ＩＣＴ機器やデジタルコンテンツを活用した授業の充実

学校図書館の活用
・学校図書館資料を活用した授業を充実させ、語彙力、読解力、表現力を育成

特別支援学級への支援
・漢字検定の検定料を１回負担し、自己達成感を育成

〔創造力あふれる教育の推進〕
文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を育成

「歌う一中」の充実
・音楽専門家の指導による合唱のレベルアップと情操教育の充実

日本の伝統文化教育の充実
・三味線の専門家による指導と体験授業の実施

道徳教育の充実
・道徳授業の充実を図るため、道徳授業地区公開講座に講師を招き、テーマに沿った講演の実践

外部人材の活用
・マナー教室や進路講演会、保健講座等の実施

〔未来を拓く子どもの育成〕
関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を育成

「あいさつの一中」の伝統継承
・「感謝」「返事」「言葉づかい」を基本とした生活習慣の確立

校内ハローワークの充実
・生徒が選択する職業講話開催によるキャリア教育の推進

安心・安全な学級づくり
・Ｑ－Ｕ（よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート）を活用した集団づくり

防災教育の充実
・助けられる人から助ける人へ

環境学習の推進
・ペットボトルキャップ回収運動

「ボランティアの一中」の推進
・毎朝の清掃活動、地域行事や各種ボランティア活動への積極的な参加

東京都教育委員会「人権尊重教育推進校」

本校は、長年にわたり東京都教育委員会より「人権尊重教育推進校」の指定を受け人権教育に取り組んでいます。これからの時代を生きる生徒たちにとって、人権意識を磨き人権課題を正しく理解するだけでなく、その解消に向けて自ら考える態度と、具体的に今自分ができる行動につなげる実践力が必要となってきます。そうした“気づき、考え、実行する”ことのできる生徒の育成のため、本校では、校内の様々な活動に「人権尊重教育」の視点を取り入れ、取組を一層充実させることで、本校の目指す「社会の一員としての力」と「豊かな人間性」の育成に努めています。

視点１　人権意識の向上のために

【総合的な学習の時間】　人権学習会

令和６年度人権学習会
「性の多様性に関する講演会」
講師：柏市立藤心小学校　中光　理恵　校長
なぜダイバーシティが求められるようになったのか、近年の動向についてお話をしていただいたうえで、学習課題「性的指向に伴う人権問題」についてご講演をいただきました。
講演の中では事例を通して、普段の生活の中で有している様々な固定観念、アンコンシャスバイアスにも気づくことができました。多様な性があるとともに、互いを受け止めあえる社会を作るためには相手の気持ちを想像し、知ろうとする姿勢を身に付けることが大切だと学ぶことができました。

視点２　実践力の向上のために

【特別活動（学校行事）】　人権講演会・ワークショップ

令和５年度人権講演会
「仲間に”頼る”ことで見えた、新しい世界」
講師：信沢　用秀　様　　（フコクしんらい生命保険株式会社）
フコクしんらい生命保険株式会社につとめ、パラスポーツのゴールボール選手として活躍する信沢用秀様から人権課題「障害者」について、自身の経験、生活の上での困難さと日々感じていたことなど講演いただき、ゴールボールの体験活動を行っていただきました。
お話の中で自身の特性や物事を悲観的にとらえず「見方を変える」ことの大切さを感じることができました。また競技の体験を通して、周りの支えや自身にどのように向き合っていくかがどの場面においても大切であることを理解することもできました。講演を通して、障害者の人権について考えるとともに、周りの支えはもちろん自分自身の客観的な理解のもと、できることを考え、組織の一員として努力する大切さを改めて認識することができました。

「マナー講習会」
講師：特定非営利活動法人　マナー教育サポート協会の方々
勤労留学（職業体験）を行う第２学年を対象に実施しています。どうしてマナーが必要なのかを考えるとともに具体的に気をつけていくことなどご講演いただいた後に、各学級にてロールプレイを行わせていただきました。マナーは「思いやり」というように相手のことを考えた行動様式であることを教わり、「表情・身だしなみ・姿勢」の３点から将来、社会人として他者と接するため、共に働くためにマナーを身に付ける必要性を考えることができました。ペアワークやロールプレイなどを通し、マナーについての理解を深め、他者と関わる中で相手の価値を尊重する態度を養う機会になりました。

【特別の教科　道徳科】 道徳授業地区公開講座

内容項目　「相互理解、寛容」

ねらい　人にはいろいろな見方や考え方、または特性があることを理解し、相手の立場や個性を尊重しようとする態度を育てる。

授業展開

○「普段の生活の中で、どんな人が不自由を感じているか」について考える。

生徒の考え　・目が見えない人、耳が聞こえない人　・けがをしている人
・手術をするような大変な病気をした人

○　外見からはわかりづらい不自由について考える。

生徒の考え　・音に敏感。　・文字が点に見える。　・じっとしていられない。
・集中できない。　・急に予定が変わったり、初めての場所に行くと不安になる。

○様々な特性（個性や障害）をもつ人達と良い関係を築くために、自分たちにできることを考え、話し合う。

生徒の考え　・相手をよく知ろうとする。　・あいまいな表現をせず、具体的に話をする。
・必要に応じて、絵や図を描いてコミュニケーションをとる。

【キャリア教育】　全校ハローワーク

本校では、キャリア教育の一環として「全校ハローワーク」を実施しています。生徒の希望や教職員の推薦等を基に、約２０職種の講師を招聘し、生徒は毎年その中から３つの講座を選んで受講します。生徒にとって、第一線で働く方々から直接話を聞くことのできる貴重な体験です。また、将来の進路に夢や希望をもち、その実現に向けて日々の学習に力を入れたり、社会貢献について考えたりする機会となっています。平成２８年度からは「様々な職場で行われている人権上の配慮」という視点でもお話しをいただいています。

＜これまでにお話しいただいた職種＞

鍼灸師、宇宙航空研究者、ダンススクールコーチ、保険代理店社員、音楽家、俳優
自衛官、新聞記者、声優、鉄道運転士、銀行員、消防士、アナウンサー、警察官
自動車整備士、義肢装具サポートセンター職員、裁判官、建築家、弁護士、航海士
気象予報士、調理師、美容師、保育士、キックボクサー、マジシャン、アロマセラピスト
エステティシャン、プリザーブドフラワーアレンジメントデザイナー、ファッションデザイナー
フォトグラファー、フードスタイリスト、システムエンジニア、イラストレーター、漢方薬研究者
メイクアップアーティスト、キャンドルアーテイスト、グラフィックデザイナー、Web メディア編集者

【社会奉仕体験活動】　地域ボランティア

「朝の地域清掃活動」

本校はアーケード商店街と隣接しており、日頃から様々な支援をいただいています。それに対して学校ができることはないかと、平成２５年度から始まったのが、７時３０分からの毎朝の清掃活動です。ボランティア部と特別支援学級の生徒、生徒会役員、他有志が参加しています。すれ違う地域の方々から「ありがとう」、「寒い中ごくろうさま」など、言葉を掛けていただくこともあります。中学生であっても地域の一員であるという自覚をもつきっかけになるとともに、地域の方々と中学生、そして各学級と特別支援学級の生徒の交流の機会にもなっています。この活動をとおして、自他の価値を尊重しようとする意欲や態度を育んでいます。令和４年度には「日本善行会春季善行表彰」をいただきました。

■教職員数

校 長	1	理 科	2	特別支援	6	用務主事	3	特別支援教育支援員	1	外国人英語指導員	1
副校長	1	音楽・美術	2	養 護	1	学校司書	1	特別支援教育補助員	2	夜間管理員	2
国 語	1	保健体育	2	講 師	11	特別支援教室専門員	1	特別支援学級介助員	5	学校協力員	1
社 会	2	技術・家庭	1	事 務	2	スクールカウンセラー	1	スクールサポートスタッフ	0	巡回心理士	1
数 学	3	英 語	3	栄養士	1	心理専門相談員	1	特別支援教室巡回教員	4	福祉専門相談員	1

■進学実績(令和3～5年度)

国立・都立・県立高等学校など

青井・青山・赤羽北桜・飛鳥・足立・足立新田・足立特別支援・足立西・足立東・荒川工科・上野・大江戸・王子総合・小台橋・小山台葛西南・葛飾野・葛飾商業・工芸・江東商業・江北・小松川・北園・蔵前工科・国際・小松川・産業技術高専・忍岡・芝商業・城東・新宿新宿山吹・墨田工科・墨田川・墨田特別支援・第一商業・第三商業・竹台・竹早橘・豊島・戸山・中野工科・日本橋・農産・晴海総合東・一橋・日比谷・広尾・深川・文京・本所・水元小合学園・港特別支援・三田・向丘・六本木・千葉県立松戸南

私立高等学校など

飛鳥未来きずな・飛鳥未来きぼう・飛鳥未来・安部学院・郁文館・岩倉・上野学園・角川ﾄﾞﾜﾝｺﾞ学園N・角川ﾄﾞﾜﾝｺﾞ学園S
関東国際・関東第一・北豊島・共栄学園・錦城学園・京華商業・京華女子・國學院大學・國學院久我山・国際共立学園・駒込・桜丘
品川エトワール女子・品川翔英・修徳・淑徳SC・淑徳巣鴨・SDH昭和第一・駿台・潤徳女子・城西大学城西・正則学園・成立学園
専修大学付属・専修大学松戸・大智学園・千葉英和・中央大学・貞静学園・帝京・東海大学浦安・東海大学高輪台・東京成徳大学
東洋・東洋大学京北・日本工業大学駒場・日本体育大学柏・日本大学目黒・ﾋｭｰﾏﾝｷｬﾝﾊﾟｽのぞみ武相・武蔵野・安田学園

■部活動

男女 サッカー	男女 ソフトテニス
男女 バドミントン	女バレーボール
男女バスケットボール	陸　上
吹　奏　楽	美　術
レクリエーション	ボランティア
英　語	防　災

吹奏楽部（学習発表会）

バレーボール部（試合会場にて）

美術部（ポスター作製風景）

ボランティア部（歳末募金活動）

一中標準服（R7 年度より）
（ネクタイ・リボン・エンブレム・ボタン デザイン検討中）

バスケットボール部（試合会場にて）

サッカー部（試合会場にて）

バドミントン部（練習風景）

防災部（あら BOSAI）

■学校行事

入　学　式

清里移動教室

下田移動教室

1学期	始業式、入学式、対面式、生徒会ガイダンス、ＪＲＣ登録式、身体計測、六組校外学習、離任式、区オーケストラ鑑賞教室、中間考査、読書週間、運動会、スポーツテスト、３年修学旅行、開校記念日、生徒総会、期末考査、六組清里移動教室、学校説明会、道徳授業地区公開講座、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、終業式、２年勤労留学、Ｉ－ＣＬＡＳＳ巡回指導(通年)、あらかわ寺子屋(通年)、漢字コンテスト、スペリングコンテスト、三者面談
2学期	始業式、総合防災訓練、全校ハローワーク、区連合体育大会、中間考査、セーフティ教室、学校公開週間、読書週間、生徒会役員選挙、小学生部活動体験、１年清里移動教室、六組都陸上競技大会、２年下田移動教室、区連合英語発表会、学習発表会(舞台発表)、六組職場実習・職場見学、人権講演会、期末考査、三者面談、地域防災訓練、１年校外学習、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、漢字コンテスト、計算コンテスト、終業式
3学期	始業式、読書週間、区連合展示会、学習発表会(展示)、都人権尊重教育推進校研究発表会、六組校外学習、１年伝統文化鑑賞教室、２年上級学校訪問、薬物乱用防止教室、３年校外学習、１年ＪＩＣＡ授業、ボランティア地域清掃、土曜授業公開日、計算コンテスト、スペリングコンテスト、学年末考査、入学説明会、六組卒業生を送る会、卒業式、修了式

修学旅行

六組修学旅行

運動会（全校女子ソーラン節）

全校ハローワーク

勤労留学

運動会（全校男子ダンス）

道徳授業地区公開講座

Ｉ－ＣＬＡＳＳ巡回指導

区連合体育大会

学習発表会

卒　業　式

令和６年度

School Guide　２０２４

学 校 案 内

ARAKAWA 3rd　JUNIOR HIGH SCHOOL

人間尊重の精神に基づき、**校訓「人間としてかがやく」**を目指し、知性と感性に富み、健やかでたくましく生きる生徒を育成する。

1　自ら進んで学び、考え、自分の判断で行動できる生徒
2　自他を尊重し、思いやりのある心豊かな生徒
3　心身ともに健康で、たくましく生きる生徒

校長　小柴　憲一

特　色	本校は平成１４年４月、汐入地区再開発事業に伴い、現在の校舎に移転しました。「社会を構成する一員」としての自覚をもたせるために特色ある教育活動を展開していきます。

「社会を構成する一員」としての自覚

これからどのような社会に変容していこうとも、子どもたち自身が「社会を構成する一員」であるという自覚をもって行動していくことは、次の社会を担っていく上で大変重要なことです。

そこで、①友達と討議できること、②自分の可能性を肯定的に受け止めること、③必要・有益・正確な情報を見極め取捨・選択できること、④自分の立場や役割の責任を果たすこと、⑤様々な文化や価値観・考え方を理解しようとすること、⑥一面的な見方で解決できない課題に対して悩むことができること、⑦自分の考えや主張を適切で説得力ある表現で述べることができること、などの資質・能力を育成するため、様々な教育活動を推進してまいります。

小グループ討議

●ノーチャイム制の導入

時間は誰かに知らされるものではなく、自分で把握して管理するものです。

●小グループの討議

全ての教科で、まず自分の考えをもたせた上で、他者の意見を聞き、自分の考えを伝え、再び自分の考えについて振り返るという「討議する授業」を積極的に実施しています。

荒川区中学校連合体育大会

●学校図書館学習・情報センター化

書籍やネットから様々な情報を入手し、それらの情報の信憑性・有益性などを吟味しながら課題解決を図っていく授業を実施しています。

小学生への読み聞かせ

●連携型小中一貫教育

小学校の学習成果の上に中学校の学習は成り立ちます。教員は小学校教育と児童の実態を知る必要があるとともに、生徒は児童と触れ合うことにより、自分の可能性を肯定的に受け止めることができます。

●「特別の教科　道徳」の研究

数年前の「道徳の時間」とは違います。「正しいことだと分かっているけど、自分はできるかと言われると自信がない」「どちらも重要だけど、どちらにも問題がありどうしたらいいか分からない」など我々大人でもよく直面する場面について、子どもたちは葛藤します。

合唱コンクール

●特別支援教室の開室

令和3年度より、利用する生徒が九中に行って自立活動を中心とした指導を受ける「通級指導学級」に代わって、九中の教員が三中にきて、本校のＩ－ＣＬＡＳＳという名称の教室で生徒が動くことなく指導を受けられる特別支援教室が開設しました。

●特別支援学級の開級

令和3年度、三中に特別支援学級が開級されました。少人数ですが、通常の学級に交流学級を設け、一人一人がその学級に入ってレクリエーションを行うなど、交流及び共同学習を推進しております。

学校図書館授業

部活動	運動部9団体、文化部9団体があります。 大会や発表会に向け、日々の練習に励んでいます。

《運動部》

バスケットボール部

サッカー部

ソフトテニス部

卓球部

野球部

バドミントン部

バレーボール部

陸上部

フライングディスク部

箏曲部

美術部

書道部

《文化部》

防災部

英語部

パソコン部

吹奏楽部

家庭科部

JRC（青少年赤十字）活動

態度目標
「気づき・考え・実行しよう。」
3つの実践目標
1　健康・安全
　生命と健康を大切にする。
2　奉仕
　人間として社会のために尽くす。
3　国際理解・親善
　広く世界の青少年を知り
　仲良く助け合う精神を養う。

JRC活動

ボランティア活動

クリーニングプロジェクト（毎週）、ごみゼロ作戦（学期に一度）を実施するほか、川の手荒川まつり、町会合同防災訓練、鉄人レースin汐入、胡録神社祭りなどにボランティアとして積極的に参加することで地域に貢献しています。

学校行事	本校では、「社会を構成する一員としての自覚を持たせる」という理念に基づき、様々な教育活動を行っています。

【一　学　期】	
4月	入学式、三者面談、JRC 登録式 幼保小中交流会、離任式
5月	運動会、中間考査、生徒総会 区オーケストラ鑑賞教室、修学旅行、保護者会
6月	期末考査、下田移動教室
7月	美化活動、薬物乱用防止教室、保護者会
夏季休業	夏季プール、補充教室
【二　学　期】	
9月	勤労留学、清里移動教室、区連合体育大会 中間考査、道徳地区公開講座
10月	新入生保護者説明会、学校公開週間 生徒会役員選挙、輝汐祭（舞台の部） 区連合生徒発表会
11月	開校記念日、期末考査
12月	三者面談、美化活動
【三　学　期】	
1月	区連合展示会、輝汐祭（展示の部） 校内弁論大会
2月	新入生保護者説明会、職場訪問（１年） 校外学習（２年）、幼保小中交流会 学年末考査
3月	３年生を送る会、美化活動 伝統文化鑑賞会（１年）、校外学習（３年） 卒業式

※年間を通じて補習「三中てらこや」を実施中です。

小中合同あいさつ運動
汐入小、汐入東小と合同で街角でのあいさつ運動を行っています。

三中運動会
各学年色別対抗で競います。

修学旅行
奈良、京都を巡ります。

校内弁論大会
各学年から3名選出され競います。

三中てらこや
年30回、各40分、eライブラリー、プリント学習や英検、数検のテキストを用いて、自学自習の習慣をつけます。

三中生の一日

男女ﾛｯｶｰｽﾍﾟｰｽ

朝学活

理科

美術

保健体育

数学(習熟度別学習)

自宅 → ﾛｯｶｰｽﾍﾟｰｽ（荷物整理） → 朝：登校・学活 帰：学活・下校 → 1校時 理科 → 2校時 美術 → 3校時 保健体育 → 4校時 数学 → 給食 → 5校時 英語 → 6校時 国語 → 朝：登校・学活 帰：学活・下校

生徒昇降口(下駄箱)

技術

国語

外国語(少人数学習)

教職員数

校長	1	音楽	1	事務	2	特別支援教育支援員	2	スクールカウンセラー	1
副校長	1	美術	1	養護	1	特別支援教育補助員	1	心理専門相談員	1
国語	2	保健体育	2	栄養士	1	特別支援教育専門員	1	巡回心理士	1
社会	3	技術	1	用務	3	特別支援学級介助員	1	学校管理員	2
数学	4	家庭	1	学校司書	1	副校長事務補佐	2		
理科	3	英語	4	ＮＥＡ	1	スクールサポートスタッフ	1		

令和５年度　合格校

公　立	青山　浅草　赤羽北桜　飛鳥　足立　足立西　足立新田　荒川工科　上野　江戸川　王子総合　大島海洋国際　小台橋科学技術　北園　工芸　江北　小松川　国際　小岩　産業技術高等専門学校　墨田川　城東　新宿　忍岡　墨田工科　竹台　竹早　千早　戸山　豊島　晴海総合　一橋　深川　文京　本所　三田　南葛飾　向丘　愛媛県立北宇和　千葉県立市川工業
私　立	飛鳥未来　郁文館　市川　岩倉　eスポーツ　上野学園　S高　SDH昭和第一　おおぞら学院　関東第一　関東国際　共栄学園　錦城学園　クラーク国際　慶應義塾　慶応志木　慶應女子　京華女子　京華商業　國學院　国際基督教大学附属　駒込　実践学園　品川学芸　修徳　淑徳巣鴨　城西大城西　駿台学園　芝浦工業大学附属　正則学園　成立第一学院　中央大学附属　中央学院大学中央　土浦日大　東海大学高輪台　東京成徳　東京電機大学附属　東京文理学院　東洋女子　豊島学院　二松学舎大学　日大鶴丘　日本ウェルネス　日立工業　武南　富士見丘　法政国際　堀越　明治学院　目白研心　武蔵野　武蔵野大学附属千代田　安田学園　立志社　早稲田佐賀　早稲田渋谷シンガポール校　日本大学櫻丘　東日本国際大学附属　ヒューマンキャンパス　武蔵野音大附属　法政大学附属　明星学園　明治学院大学付属　千代田　屋久島おおぞら　立教新座　流通経済大柏

校歌

作詞　勝承夫
作曲　中田喜直

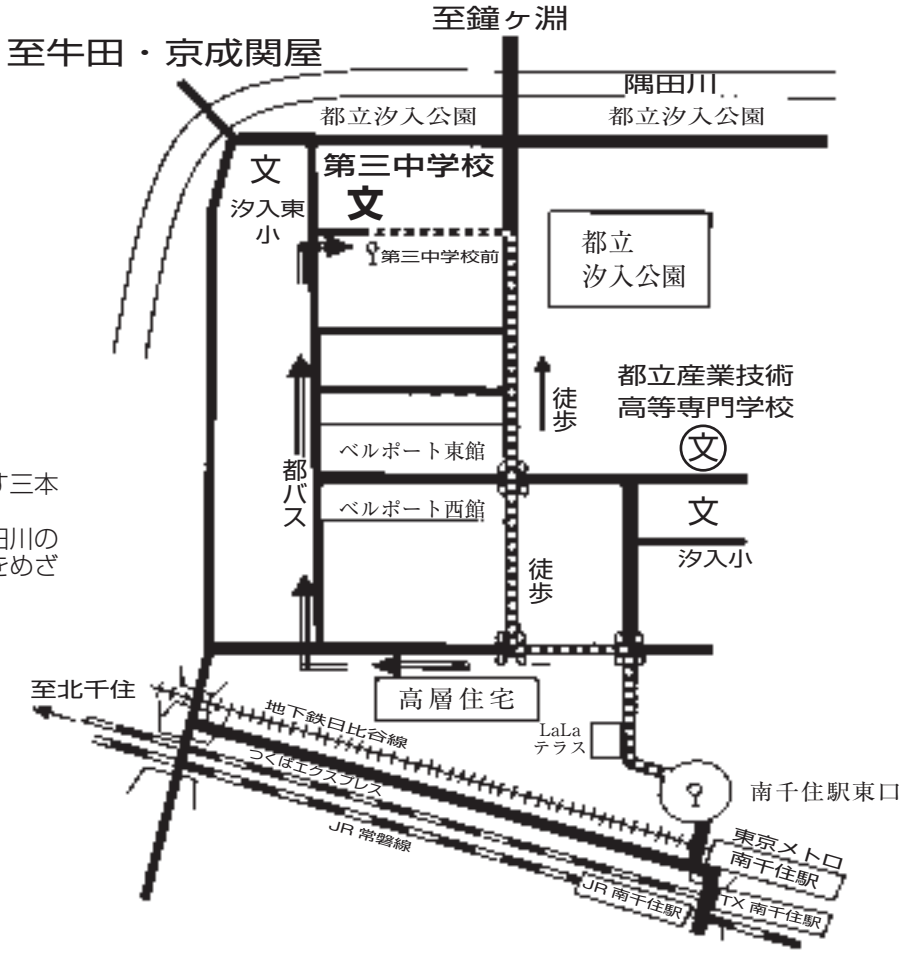
一.
青空のかがやきを
朝雲のさやけさを
うかべて力みちわたる
隅田川辺の自治の窓
荒川三中たくましく
はてなく進むわれらの母校

二.
曳船の音冴えて
見はるかす富士筑波
昔も今も汐入は
希望ゆたかに新しく
平和の文化築く町
友情燃えてのびゆくわれら

三.
若者のよろこびを
健康の楽しさを
日毎の胸に抱きつつ
愛と奉仕を誓うもの
荒川三中われらこそ
栄えある明日の日本の力

学校案内図

JR・つくばEX・東京メトロ南千住駅よりバス約5分・徒歩約20分
東武スカイツリー線牛田駅より徒歩約10分
京成線関屋駅より徒歩約10分



校章の由来
校章は、桜花と隅田川を現す三本の弧線からできています。
桜花のように美しい心と隅田川の流れのように清い心の育成をめざしています。

※南千住駅東口発のバスは、３系統すべて、第三中学校前を通ります。
※地下鉄でご来校の皆様は、南千住駅北口を御利用ください。

◇所　在　地　〒116-0003　荒川区南千住8-10-1
◇電 話 番 号　03-3801-5808（職員室）
◇ＦＡＸ番号　03-3801-9819
◇ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-3-J/

ARAKAWA 4th JUNIOR HIGH SCHOOL

荒川区立

第四中学校

校長　塩尻　浩

〒116-0002 荒川区荒川 6−57−1
TEL03-3895-7334 FAX03-3819-6815
https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-4-J/

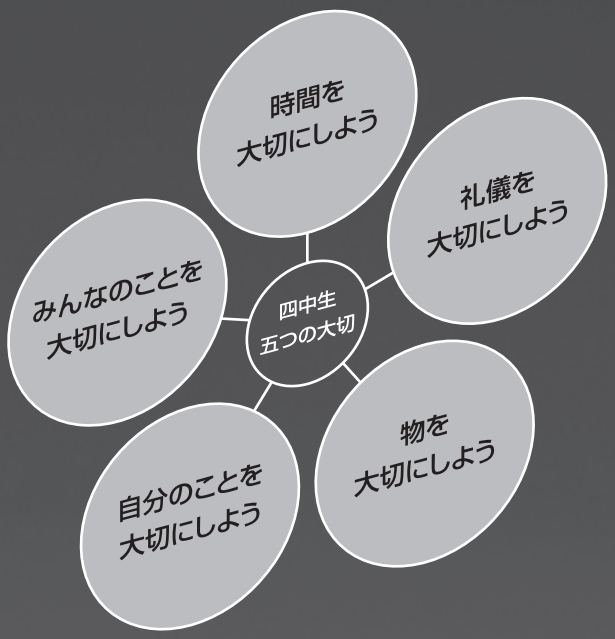
校歌

作詞　高橋　掬太郎
作曲　江口　夜詩

一、若草もゆる　荒川の
堤に近く　筑波嶺を
はるかに仰ぎ　希望あり
師の下我ら　正しく学び
理想は高く　いざ起たん
おゝ　荒川　第四中学校

二、谷中の古塔　陽に映えて
友呼びかわし　胸張れば
はばたく生命　力あり
明るく励み　鍛えて強く
自由の空へ　いざ翔けん
おゝ　荒川　第四中学校

三、上野の森の　風うけて
豊かになびく　煙にも
心は清く　光あり
紅顔こゝに　集いて楽し
真理の道を　いざ行かん
おゝ　荒川　第四中学校



荒川区立第四中学校は、生徒の皆さんを“幸せ”にする学校を目指し、皆さん一人一人の思い描く未来が叶うことを願っています。

皆さんには、たくさんの感動体験を経験してもらうことで豊かで充実した学校生活を送り、中学生としての今の時期を幸せに過ごしてもらいたいと思います。そのために、皆さん一人一人が自らのよさを見つけて、自ら学び、磨いて、思い描く未来を実現させてほしいです。そして、中学校を卒業してからも幸せな人生を送るために、学校生活で多くの人と関わり、人間関係づくりする中で、社会に出たときに、一人一人が進んだ先で、社会の一員として通用する力を身に付けてください。

今、第四中学校では“挨拶”を大切にしています。挨拶はコミュニケーションの基本であり、自分と相手の存在を認め合える魔法の言葉です。挨拶の飛び交う第四中学校で共に学ぶ友達のよさを発見してください。

これからは多様な個性を認め協力し、持続可能な社会の担い手となる人材が社会から求められています。

皆さんが第四中学校で学ぶことで、学校生活が幸せに送れ、そして将来、社会に出てからも幸せになれる力を身に付けられる、そんな学校を目指しています。

校長　塩尻　浩

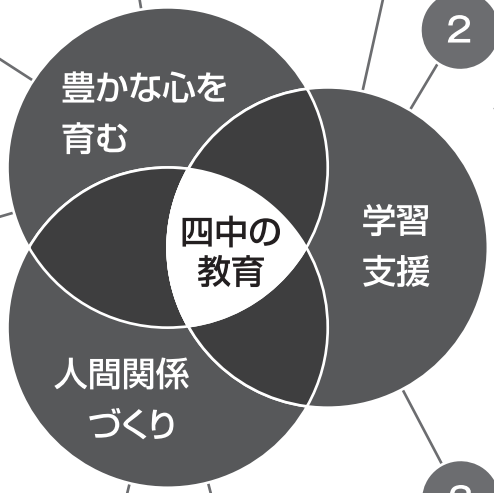
四中の生活

四中は、「一人一人が主人公」　―心を育て、行動を支えます―

中学生は大人への第一歩です。体だけでなく、心も大きく成長する時期です。
たくさんの経験をし、多くの人と触れ合ってほしいと思います。
四中では、そのための様々な取り組みをしています。
四中での主役、それはあなたです。

特別支援学級設置校です。

個に応じた学習とともに卒業後の進路を見据えた、
個人の生活力向上のための学習を目指しています。
そのためいろいろな人と共に学習をしています。



1 個々に合った教育相談『ハートフル』

全校生徒を対象とした、
教育相談『ハートフル』を行います。
生徒は担任に限らず自分で相談したい先生を
選ぶことができます。

2 勤労留学などのキャリア教育の充実

キャリア教育の一貫として、
5日間の職場体験を行います。
そこで得られた豊かな体験を
みんなの前で発表します。

3 ボランティアで地域の一員としての意識の育成

近隣町会の敬老の日ボランティアでは、
お年寄りに手紙を届ける活動に
毎年協力しています。
地域防災への意識を高めるために、
生活委員会を中心に活動しています。
この他、様々なボランティアを
地域で行っています。

1 確かな学力の定着に向けた学習支援の充実

四中タイムでの読書、数学科･英語科
における少人数習熟度別授業、
放課後学習など、
確かな学力の定着に向けて、
様々な取り組みを行っています。

2 『学習まるごとファイル』で家庭学習を支援

各自の学習に関する資料をまとめる
『学習まるごとファイル』
（青ファイルと赤ファイル）を
持たせています。
これを使い、自分で学習方法を
考えさせながら、
計画的な学習を進める力を育てます。

3 各種検定試験への取り組み

英検･漢検･文章検･数検などを
奨励しています。
各検定に向けて、
放課後に集中講座を開講しています。

1 Q-U（楽しい学校生活を送るためのアンケート）の活用

Q-Uアンケートを全校で実施しています。
生徒一人一人の成長を助けながら、
居心地のよい学級づくりにも役立てています。

2 構成的グループエンカウンター（SGE）で人間関係の確立

SGEなどの教育相談の手法を学級経営に取り入れています。
生徒同士の関係を深めることで、よりよい人間関係づくりを行います。

四中の学習

めざせ、「自ら学ぶ四中生」！　―生徒の学びを応援します―

四中の3つの教育の柱　『学習支援』『人間関係づくり』『豊かな心を育む』
なかでも「学習」は、中学校の基本です。
しかし、目の前の授業の内容をただ覚えれば
いいというものではありません。
大切なのは、「自ら学ぶ力を身に付ける」ことです。

四中の部活動

体と心の両面を鍛えています

日々の練習の中で体を鍛え、
仲間と協力して
目標に向って努力していくことで、
心を鍛えています。

男子バレーボール部

ソフトテニス部

バスケットボール部

バドミントン部

陸上部

トレーニング部

音楽部

防災ボランティア部

技術部

科学部

美術部

囲碁部

英語部

文芸部

四中の標準服

落ち着いた学校生活は服装から

着るほどに愛着がわき、
歴史と伝統ある学校への愛校の精神とともに、
自覚と誇りをもって学校生活を送ってほしい、
そんな願いがこめられています。

体操着

スクールバッグ

ブレザー型の標準服で「スカート」「スラックス」また「リボン」「ネクタイ」が選べます。

四中の行事

体験を通して、感動と達成感を!

中学校生活を彩るさまざまな学校行事です。自分自身の新しい可能性を発見したり、集団での役割に気づくチャンスでもあります。

April 4
始業式
入学式
対面式
保護者会

May 5
区オーケストラ鑑賞教室
生徒総会
運動会

June 6
修学旅行
期末考査
D組清里移動教室
社会を明るくする運動
学校説明会

July 7
下田移動教室
清里移動教室
セーフティ教室
終業式
三者面談

August 8
夏季休業

September 9
始業式
D組職場実習
生徒会選挙
(敬老ボランティア)
区連合体育大会
中間考査

October 10
学校公開週間
道徳授業地区公開講座
D組都陸上大会
学校説明会
区連合英語発表会
文化祭

November 11
地域清掃
開校記念日
期末考査
薬物乱用防止教室
勤労留学

December 12
三者面談
終業式

January 1
始業式
ハートフルウィーク
区連合展示会

February 2
D組卒業生を送る会
新入生保護者説明会
学年末考査

March 3
校外学習
卒業式
修了式

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、豊かな心をもち、
自らたくましく生きる生徒を育成するため、
以下の教育目標を定める。

一、思いやりをもち、互いに認め合い、
　　助け合うことのできる生徒
一、自ら考え、学び合うことのできる生徒
一、健やかで、心身ともに健康な生徒

◆令和3年度～令和5年度までの進学実績

都立学校

青井　青山　浅草　飛鳥　足立　足立新田　足立西　足立東　荒川工科　板橋
上野　江戸川　王子総合　大江戸　科学技術　葛飾野　北園　桐ヶ丘　蔵前工科
小岩　工芸　江北　鷺宮　桜町　産業技術高専　忍岡　小台橋　城東　竹台　橘
豊島　戸山　日本橋　農産　晴海総合　東　一橋　日比谷　広尾　深川
深川/外国語　文京　本所　三田　南葛飾　向丘　六本木

私立学校

愛国　青山学院　足立学園　安部学院　郁文館　岩倉　上野学園　大森学園
神田女学園　関東国際　関東第一　北豊島　共栄学園　京華商業　京華女子
錦城学園　國學院　國學院栃木　国士舘　駒込　駒澤大学　桜丘
サレジアン国際学園　品川エトワール　淑徳巣鴨　順天　潤徳女子　昭和第一
巣鴨　駿台学園　正則学園　正則高校　成立学園　専修大付属　専修大松戸
大東学園　大東大第一　瀧野川女子　中央学院大中央　帝京　貞静学園
東亜学園　東海大高輪台　東京家政学院　東京実業　東京成徳　東洋　東洋女子
東洋大京北　豊島学院　二松学舎　日大第一　日大豊山　日体大荏原　日体大柏
新渡戸文化　日本学園　日本工業大駒場　羽田国際　豊南　武蔵野　明治学院
明治大附属　目黒学院　目黒日大　目白研心　立教新座　立志社　早稲田
早稲田実業

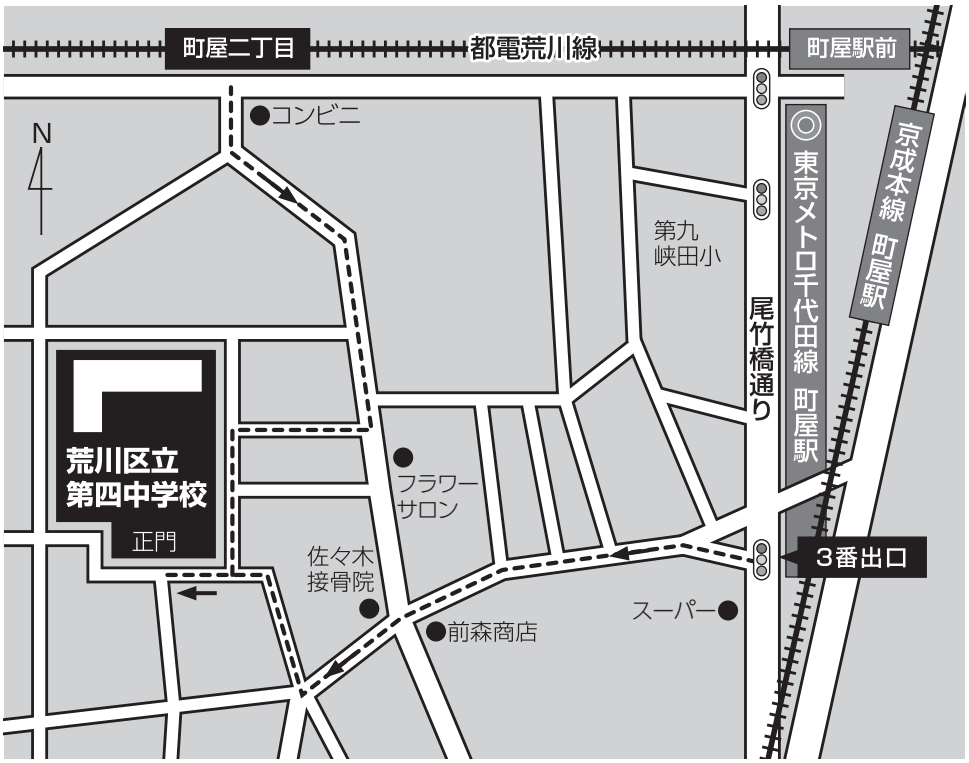
◆教職員数

校長	1	数学	3	保健体育	2	非常勤講師	8	学校司書	1	心理専門相談員	1
副校長	1	理科	1	技術	1	外国人英語指導員	1	補充学習指導員	3	学校管理員	2
国語	2	音楽	1	英語	3	学校栄養士	1	スクールカウンセラー	1	スクールサポートスタッフ	1
社会	2	美術	1	特別支援	4	事務主事	2	特別支援教室専門員	1	スクールソーシャルワーカー	1
				養護	1	用務主事	3	補助員・介助員	3	数学専門指導員	1

令和6年5月1現在

◆アクセスマップ

都電荒川線　町屋二丁目　徒歩5分　東京メトロ千代田線　町屋　3番出口　徒歩5分



令和６年度

学 校 案 内

School Guide 2024

教育目標

人権尊重の精神を身につけ、個性・能力を伸長し、人間性豊かでたくましく生きることができる生徒を育成する。

○思いやりと規範意識のある生徒　○自ら学び考えて行動する生徒
○個性豊かで創造力のある生徒　○意欲的に取り組む生徒

校　訓

『望み・誇り・理想』をもつ生徒

荒川区立第五中学校

校長　豊田　明

所在地　〒116-0001　荒川区町屋 1-37-16
TEL　03（3895）1283（職員室）FAX　03（3819）6816
URL https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-5-J/

目指す学校像

『笑顔が溢れ
一人一人が輝く学校』

ともに『感動し誇りをもてる学校』

・生徒・教職員が常に『笑顔に溢れ』、分かる喜び、伸びる喜び、学ぶ楽しさが実感できるよう指導法を改善し、学習や部活動等の教育活動を通し生徒『一人一人が輝く学校』を目指します。
・第五中学校で行われている教育活動をさらに『感動』が味わえるよう工夫改善し、五中の良さを色々な場面で積極的に発信し、生徒教職員共に『感動し誇りをもてる学校』を目指します。

目指す生徒像

『思いやりがあり
心身共に健全な生徒』

『進んで地域に貢献
できる生徒』

1　校訓「望み・誇り・理想をもつ生徒」に基づき、第五中学校の生活目標「あいさつ・時間・身だしなみ」を実践し、『思いやりがあり心身共に健全な生徒』を育成します。
2　地域の活動に積極的に参加し、将来の地域の担い手となれるよう『進んで地域に貢献できる生徒』を育成します。

本年度の教育方針

「確かな学力の定着・向上を図るとともに、人間性豊かでたくましく生きることができる生徒を育成する」

1　「自ら学ぶ」ための学び方指導を行うことで、学習習慣の定着と学力向上を図る。
2　校内研修の充実や指導力の向上・授業改善を行い、主体的に学習に取り組める生徒を育成する。
3　学校図書館活用の一層の推進、読解力・国語力の向上を進めることで学力の定着・向上を図る。
4　地域との連携や外部人材等の活用により学習指導内容を高めることで教育活動の充実を図る。
5　いじめ・不登校への対応や特別支援教育への取り組みの充実を図る。
6　校内外での文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実により、豊かな人間性、社会性を育成する。
7　特別支援教室拠点校として特別支援教室の充実を図る。

学校パワーアップの重点

上記の方針に基づき、*学校パワーアップ事業*を活用し、取り組みを行います。

〔学力向上マニフェスト〕
○学び方指導と家庭学習の定着
・『五中生の学習ガイド』等による学習ガイダンス機能の充実
・タブレットＰＣを活用した家庭学習の定着
○指導力の向上・授業改善
・タブレットＰＣ等ＩＣＴ機器を活用した評価や指導方法の工夫改善
・校内研修会を充実させ教員個々の授業力の向上、指導方法の改善を図る
○読解力・国語力の向上
・よむYOMUワークシートを取り組ませることで、新聞記事を読み解く力をつけさせ、読解力及び国語力の向上を図る。
○国際コミュニケーション能力の育成
・東京グローバルゲートウェイ体験を通して英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。

〔創造力あふれる教育の推進〕
○文化的活動の充実
・学習発表会の活性化
・生徒会活動の充実
○社会性育成の充実
・Q-U等を活用した、互いに認め合える集団づくり
・生徒会活動の活性化を通し、誇りある五中生の育成
○外部人材の活用
・専門家講師による特別講義により健康教育等の推進を図る
○キャリア教育の推進
・「校内ハローワーク」等のキャリア教育の充実
○防災教育及び地域活動の充実
・防災部を核とし地域町会との連携を図りながら防災・減災意識の向上を図る。
・地域清掃など地域に貢献できる活動の推進を図る。

〔未来を拓く子どもの育成〕
「あらかわホタルの里」
～未来に残そう豊かな自然～
○地域と連携した環境学習の充実
・ホタルの育成と鑑賞により地域の環境について関心を高め環境保全への心情を育成
○自然愛護を育むとともに、望ましい勤労観の育成。
・学校花壇の整備・充実を図り、四季折々の植物を栽培し、心和む学習環境を整える
・植物の生産活動の体験を通して、勤労観の充実を図る

部活動　充実した運動施設を生かし、各部活動が活動しています。本年度の活動を生徒が紹介します

校　庭

屋外系スポーツは、ソフトテニス部が活動しています。２００ｍトラックやバックネットを備えた校庭は十分な広さがあり、屋内運動部も基礎練習で使用しています。

ソフトテニス部

「心・技・体全ての成長」をもとに都大会・関東大会を目指して男女55名で切磋琢磨しながら日々の練習に元気に明るく取り組んでいます！！

体育館

屋内系スポーツの部活動は５つです。主に、大小２つの体育館で練習をしています。校庭にあるGコートを使ったり、近隣の体育館を借りたりして練習をする部活動もあります。

男子バスケットボール部

「礼儀・時間・感謝」を大切にしながら都大会出場に向けてチーム一丸となって練習に取り組んでいます。

女子バスケットボール部

「自分に厳しく、人には温かく」をモットーに人として成長できる部を目指して活動しています。

バドミントン部

仲良く、楽しく時には真剣に部員全員で教え合い、高めながら活動しています。

男子バレーボール部

「荒川区で一番強いチームになる」ことを目標に全力で声を出し、一生懸命プレーしています。また、バレーボールを通して協力する大切さを学んでいます。

剣道部

「頑張る時はいつも今！」「休まない、抜かない、裏切らない」をモットーに関東大会を目指します。

校舎内

文化系の３つの部活動は、運動系と違い、発表会への参加や地域への奉仕・貢献活動などさまざまな活動形態で行っています。

吹奏楽部

「自分を信じ、仲間を信じ、すべてに感謝」をモットーに　東京都吹奏楽コンクール金賞受賞を目指して活動しています。また、運動会、学習発表会等の校内行事で生演奏しています。

防災部

「人のためにすすんで行動する」を日常生活から大切に活動しています。

文芸・美術部

タブレットＰＣを使って創作活動（物語・詩歌）を行っています。また、美術の作品もつくっています。

教職員数

校長	1	英語	3	栄養職員	1	特別支援教室専門員 特別支援教育支援員	2
副校長	1	音楽	1	事務	2	学校司書	1
国語	2	美術	1	用務	3	外国人英語指導員	1
社会	1	保健体育	2	講師（英語・社会科・家庭科）	4	スクールカウンセラー	1
数学	3	技術・家庭	1	非常勤教員	1	スクールサポートスタッフ	1
理科	2	養護	1	特別支援教室巡回教員	4	学校管理員	2

主な学校行事　一人一人に活動・活躍の場を与えながら感動体験につなげます

月	主な行事（令和６年度）
4月	始業式　入学式　区学力向上のための調査　小中交流会　ホタル放流式　離任式
5月	生徒総会　定期考査（中間）　修学旅行（3年）　ホタル観賞会
6月	運動会　定期考査（期末）　開校記念日
7月	水泳指導始　セーフティ教室　清里移動教室（１年）　勤労留学（2年）　高校の先生の話を聞く会 保護者会　進路説明会　計算コンテスト　1学期終業式　夏季水泳指導　夏季補習教室　三者面談
9月	２学期始業式　スペリングコンテスト　道徳授業地区公開講座　下田移動教室（2年）　区連合体育大会 生徒会役員選挙
10月	定期考査（中間）　学校公開週間　学校説明会（部活動体験）　学習発表会【舞台の部】　三者面談（3年）
11月	校内ハローワーク　定期考査（期末）　薬物乱用防止教室
12月	三者面談　大掃除　漢字コンテスト　２学期終業式
1月	３学期始業式　校内書き初め展　学習発表会【展示の部】　区連合展示会　鎌倉校外学習（2年）
2月	校外学習（1年）　学校保健委員会　新入生保護者説明会　定期考査（学年末）
3月	卒業遠足（3年）　伝統文化鑑賞教室（1年）　大掃除　保護者会　卒業式　修了式

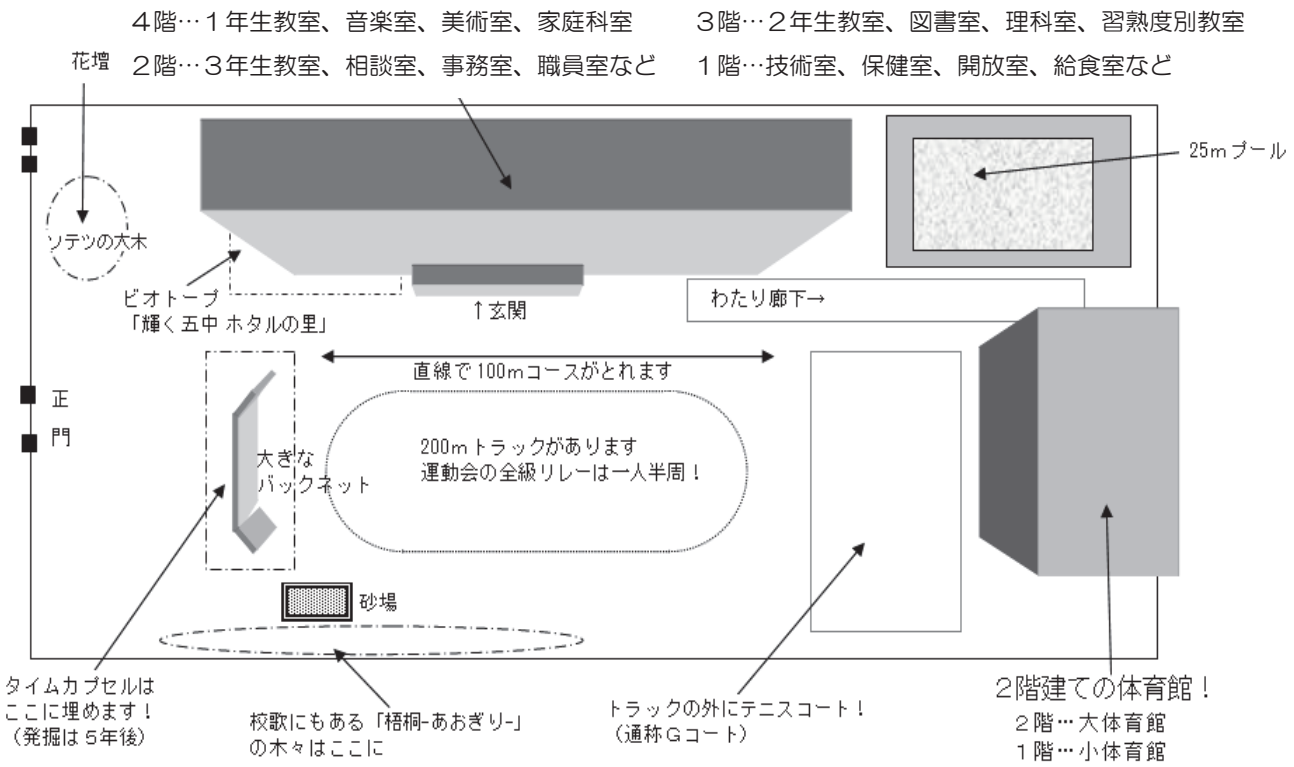
進路状況　令和５年度の実績です。一人一人にあった進路選択ができるよう指導しています

国公立	普通科	浅草　飛鳥　板橋　上野　足立　足立新田　足立東　足立西　江北　駒場　江北　国際　小台橋 墨田川　竹台　豊島　向丘　城東　浅草　日本橋　淵江　文京　三田　六本木
	専門学科	総合芸術　工芸　葛飾総合　王子総合　葛飾商業　つばさ総合　足立工科　荒川工科　葛西工科 蔵前工科　赤羽北桜
私立		愛国　東京実業　共栄学園　実践学園　日体大荏原　城西大城西　昭和第一　明治大中野　岩倉 東洋　帝京第三　土浦日大　桐朋女子　正則学園　武蔵野　上野学園　東京成徳大学　正則 国際基督教大学　京華商業　足立学園　文京学院大女子　二松学舎大　淑徳巣鴨　品川学藝 明秀学園日立　N　飛鳥未来　東京文理学院

学校の特色 1　広々とした環境を活かし、「伸び伸び学習・盛んな部活動」が本校の特色です

荒川区立学校の中で最大の広さを誇ります。直線で１００m、トラックは一周２００mとれる広い校庭。外側にはテニスコート（Gコート）、夜間照明設備、大小２つの体育館など、広い敷地の中に多くの運動施設を備えています。広々とした環境のもとで、のびのびと学習に取り組みながら部活動にも励んでいます。

４階建ての長い直線校舎！



学校の特色 2　施設の特徴を活かし、地域に根ざした環境教育活動を行っています

校章の由来となった「梧桐（あおぎり）」や「ソテツの大木」など敷地内には豊かな自然・多くの緑があり、また、「ビオトープ」ではホタル幼虫の放流会、ホタル観賞会。「地域清掃活動」や「地域のまつりやイベント手伝い」など地域に根ざした教育活動に取り組んでいます。

地域の支援によるホタルの育成活動

本校のビオトープでは、ホタル幼虫の放流やその後に観賞会を実施しています。環境に敏感なホタルを身近に感じて環境保護について考えています。このような屋外施設は、都内中学校では珍しく、地域の方のご厚意で造っていただきました。育成にあたっては、地域団体「荒川区ホタルを育てる会」の方々にご支援・ご協力いただいております。

沿　革

本校は、創立７７年を迎え、１３、０００名以上の卒業生を輩出してきた、地域に根ざした中学校です。

昭和22年	荒川区立第九峡田小学校にて開校
昭和24年	荒川区立第四峡田小学校敷地内に新校舎落成
昭和27年	現在地にて開校式、独立校舎完成
昭和30年	校旗樹立
昭和33年	図書館落成
昭和35年	体育館落成
昭和42年	プール開設
昭和46年	鉄筋４階新校舎落成
昭和54年	体育館改築落成
平成 2年	校庭改修、夜間照明設備完成
平成 7年	ティームティーチング授業（理科）開始
平成 9年	創立５０周年記念行事
平成13年	少人数学級編制授業（英語）開始
平成15年	少人数学級編制授業（数学）開始
平成17年	普通教室、特別教室インターネット工事完了
平成19年	創立６０周年記念行事
平成21年	「輝く五中　ホタルの里」（ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ）完成 太陽光パネル設置（屋上）
平成20年～22年	学力の把握に関する研究指定校
平成24年	理科室改修
平成28年～29年	荒川区教育研究指定「確かな学力の育成」
平成29年	創立７０周年記念行事 研究発表会
平成30年	東京都道徳教育推進拠点校

学校案内図　区の中心に位置する町屋駅が最寄りです

交通機関

◇東京メトロ千代田線・京成電鉄　町屋駅　徒歩８分

◇都電荒川線　　荒川七丁目　徒歩７分

校章の由来

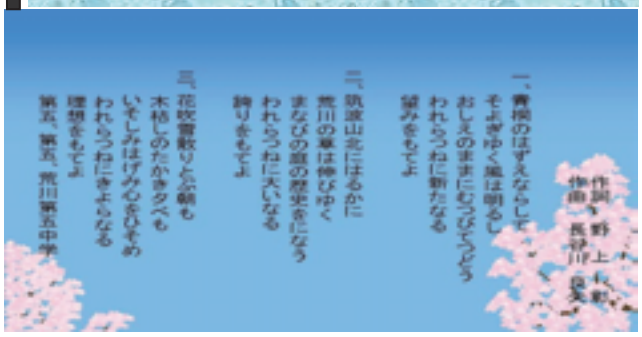
中央に五中、それを三本の線で支えています。三筋の線は荒川をさしています。全体のかたどりは梧桐（あおぎり）の葉です。五が梧に通ずるところから考えられたのですが、校章は学校精神のシンボルです。荒川の川は心の広いことを意味し寛容をあらわしています。友だちの間ではゆるしあい励ましあわなければならないことを象徴しています。また、梧桐は、中国の伝説で、鳥類の王とよばれている鳳凰（ほうおう）が唯一止まる樹木です。生徒を鳳凰のひな鳥に例え、その成長を大いに願う気持ちが、この校章にあらわれています。

標準服　第３の標準服も用意があります

男子は詰め襟学生服、女子はセーラー服です。落ち着いて学習に取り組めるよう、学校の歴史と伝統を活かした標準服です。第3の標準服も用意しました。

（第3の標準服着用については事前にご相談下さい）

第五中学校校歌



一、青葉のはずえならして
そよぎゆく風は明るし
おしえのままにむつびそうどう
われらうねに新たなる
望みをもてよ

二、筑波山北にはるかに
荒川の末は伸びゆく
まなびの庭の歴史をになう
われらうねに大いなる
誇りをもてよ

三、花吹雪散りとぶ朝も
木枯しのたかき夕べも
いそしみはげみ心をひそめ
われらうねにきよらなる
理想をもてよ

第五、第五、荒川第五中学

作詞　野上
作曲　長谷川

ARAKAWA 7th JUNIOR HIGH SCHOOL

第七中学校

ようこそ第七中学校へ

校長　千葉　貴

本校の生徒は「まごころ」を込めて何事にも真面目に取り組むことができます。そして教職員一同が一丸となって個に応じた指導を重視していくことで、知・徳・体、調和のとれた生徒の育成に努めてまいります。生徒・保護者・教員・地域が1つのチームとして活力ある学校をつくっていけるよう「生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校」をキャッチフレーズに、連携と創造を基本理念とした教育活動を進めてまいります。

目指す学校の姿

- 生徒の希望や夢を育む学校
- 生徒・保護者・地域とともに歩み、期待や信頼に応える学校
- 生徒の学ぶ意欲を生み出す授業が展開される学校
- 善悪のけじめがあり、正義がみなぎる雰囲気のある学校
- 心の落ち着きと潤いがあり、環境が整備されている学校

目指す生徒の姿

- 夢や希望や目標をもてる生徒
- 時間・あいさつ・身だしなみ、言葉づかい等、けじめのある生徒
- 粘り強く努力できる生徒
- 思いやりをもち、他者と協力できる生徒
- 自分を大切にし、感情を適切にコントロールできる生徒

目指す教職員の姿

- 生徒とともに成長できる教職員
- 生徒を第一に考え、常に個性や特徴を伸ばそうとする教職員
- 情報の共有を重視し、迅速かつ組織的に対応する教職員

〒116－0011　東京都荒川区西尾久4－30－28
電話03-3894-6623･6624　FAX03-3810-9725
ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-7-J/

まごころくんとななちゃんは「まごころ七中ホームページ」のオリジナルキャラクターです

令和6年度

学校パワーアップ全体構想

学校パワーアップのための基本方針

「生徒一人ひとりの居場所があり、安心して学べる学校」の実現に向け、家庭・地域・諸機関・学校が一体となった教育活動を推進し、知・徳・体　調和のとれた生徒の育成を行う。

カリキュラムマネジメントの視点をもって教育課程を実施し、「主体的・対話的（協働的）で深い学び」を推進するとともに、次の世代の人材育成の基礎を創る。

学校パワーアップ事業の各事業内容

学力向上マニフェスト

○ 夢につながる主体的な学びを推進する

・家庭学習の定着

e-ライブラリを活用し、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図る。

・英語教育の充実

ＮＥＡ(外国人英語指導員)を継続させ、英語学習の充実を図る。

○ 体験的な学習活動をとおしてよりよい未来社会を築く

・国際コミュニケーション能力の育成

ＴＧＧ体験をとおして、中学校英語の総復習と国際化社会におけるコミュニケーション能力の育成を図る。

創造力あふれる教育の推進

○ こころとからだの健全な育成を図る

・心理教育検査（ＱＵ、ハイパーＱＵ）を実施し、個に応じた指導を組織的に実践することで生徒の健全育成を図る。

○ 体験的な学習活動をとおしてよりよい未来社会を築く

・落語の体験や和楽器奏者の演奏、実技指導をとおして、日本の伝統・文化への関心・意欲を高める。

○ 良好な教育環境と体制を整える

・合唱コンクールに向けて、直接声楽家の指導を受けるとともに、本格的なホールを使用することで音楽に関する関心・意欲の向上と情操教育の充実を図る。

未来を拓く子どもの育成

○ 学校図書館の活用

・学校図書とインターネット教材を併用することで生徒の探求心を向上させ、図書館活用の一層の充実を図る。

○ キャリア教育の充実

・キャリア教育コーディネーターと連携し、１年生は次年度実施する勤労体験、３年生は進路選択に向け、発達段階に応じた進路指導の充実を図る。

○ 教育環境の整備

・防災ボランティア部員を中心に、季節に応じた植栽をすることで、愛校心や自然愛護の精神の育成を図るとともに、生徒会が取り組んでいるＳＤＧｓ（１５.陸の豊かさも守ろう）への関心を促す。

・各教室に書画カメラを配置することで、全体で共有する場面を増やし、学習の質を高める。

あらかわ寺子屋

定期考査前の総復習、検定取得の授業を行い、基礎学力の定着を目指す。

・検定寺子屋・定期考査寺子屋・放課後寺子屋

School Events

■おもな学校行事

１年間をとおして、たくさんの学校行事があります。運動会、合唱コンクールは、生徒が自分たちの力で作り上げていきます。
修学旅行や校外学習も班ごとに行程を決め、一人ひとりが役割をもち、責任を果たすことを学んでいます。

※行事は変更になることがあります。

April　４月

始業式　入学式

新入生を迎える会　身体計測

May　５月

開校記念日(５月１日)
区オーケストラ鑑賞教室(２年)
離任式

June　６月

スポーツテスト　ＰＴＡ総会
セーフティ教室　定期考査①
運動会

July　７月

三者面談　修学旅行(３年)
水泳教室　補充教室

下田移動教室(２年)　終業式

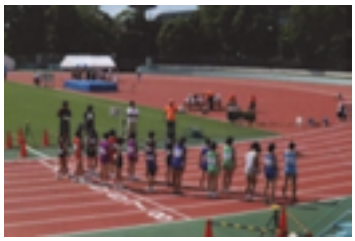
August　８月

夏季休業日

September　９月

始業式　小学生体験授業
学校説明会　TGG 訪問(３年)
定期考査②　薬物乱用防止教室
立会演説会・生徒会選挙

荒川区立中学校連合体育大会



October　10 月

学校公開週間
清里移動教室(１年)
道徳授業地区公開講座
合唱コンクール
荒川区立中学校連合生徒発表会

November　11 月

生徒総会　定期考査③
勤労留学(２年)
調べる学習コンクール発表会

December　12月

三者面談　終業式

January　１月

始業式　校内書初め展
荒川区立中学校連合展示会
校外学習(１年)

February　２月

校外学習
(２年)

校内ハローワーク(１年)
定期考査④　新入生保護者説明会

March　３月

３年生を送る会
伝統文化鑑賞教室(１年)
タイムカプセル埋蔵式
卒業式
修了式

TGG訪問

ふれあい給食

Joyful School Life

■楽しく充実した学校生活

歌舞伎鑑賞教室

伝統文化芸能体験

三味線教室

琴教室

福祉体験

ソフトテニス部

サッカー部

Club Activities

■部活動

ダンス部

バスケットボール部

バレーボール部

剣道部

七中には運動部６、文化部４、合計１０の部活動があります。
運動部は大会に向け、文化部はコンクールや発表に向け、毎日真剣に取り組みながらがんばっています。
その部ならではの学習をとおして学年を超えた絆を深めています。

美術部

英語部

防災ボランティア部

吹奏楽部

The Day-at-work Program

■5日間の勤労留学

毎年たくさんの事業所に受け入れていただき、学校では学ぶことのできない貴重な体験をさせていただいています。

Go on to high school

■進路状況

都立高等学校	青井　赤羽北桜　浅草　飛鳥　足立工業　足立新田　足立西　足立東　荒川工業　上野　王子総合　大山 小台橋　葛飾野　北園　工芸　江北　蒲田　桐ヶ丘　産業技術高専　芝商業　志村学園　新宿　高島 千早　つばさ総合　豊島　日比谷　深川　文京　向丘
私立高等学校	北豊島　錦城学園　クラーク国際　慶応志木　京華商業　正則学園　桜丘　淑徳巣鴨　潤徳女子　城北 昭和第一　駿台学園　成立学園　瀧野川女子　貞静学園　東亜学園　東海大付属高輪台　東京家政大学附属 東京成徳大学　東京文理学院　東洋大学京北　豊島学院　日本大学第一　日本大学豊山　日本大学豊山女子 豊南　武蔵野

（令和４・５年度）

Uniform

■標準服

School Bag

■スクールバッグ

サブバッグ

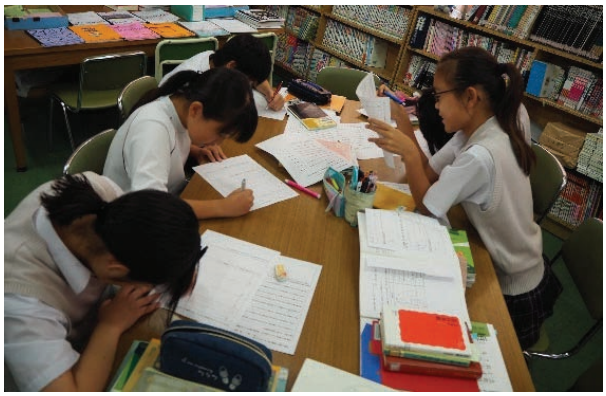
Staff of school

■教職員

校長1　副校長1　国語2　社会2　数学３　理科2　音楽1
保体2　英語３　養護1　事務2　学校栄養士1
時間講師４（美術1　家庭1　技術1　理科１）
外国人英語指導員1　学校司書1　特別支援教室専門員１
特別支援教育補助員1　スクールカウンセラー1
心理専門相談員1

※用務は今年度より業務委託

合計３１名



PTA&Father's Association

■七中を支えるPTA＆父親の会

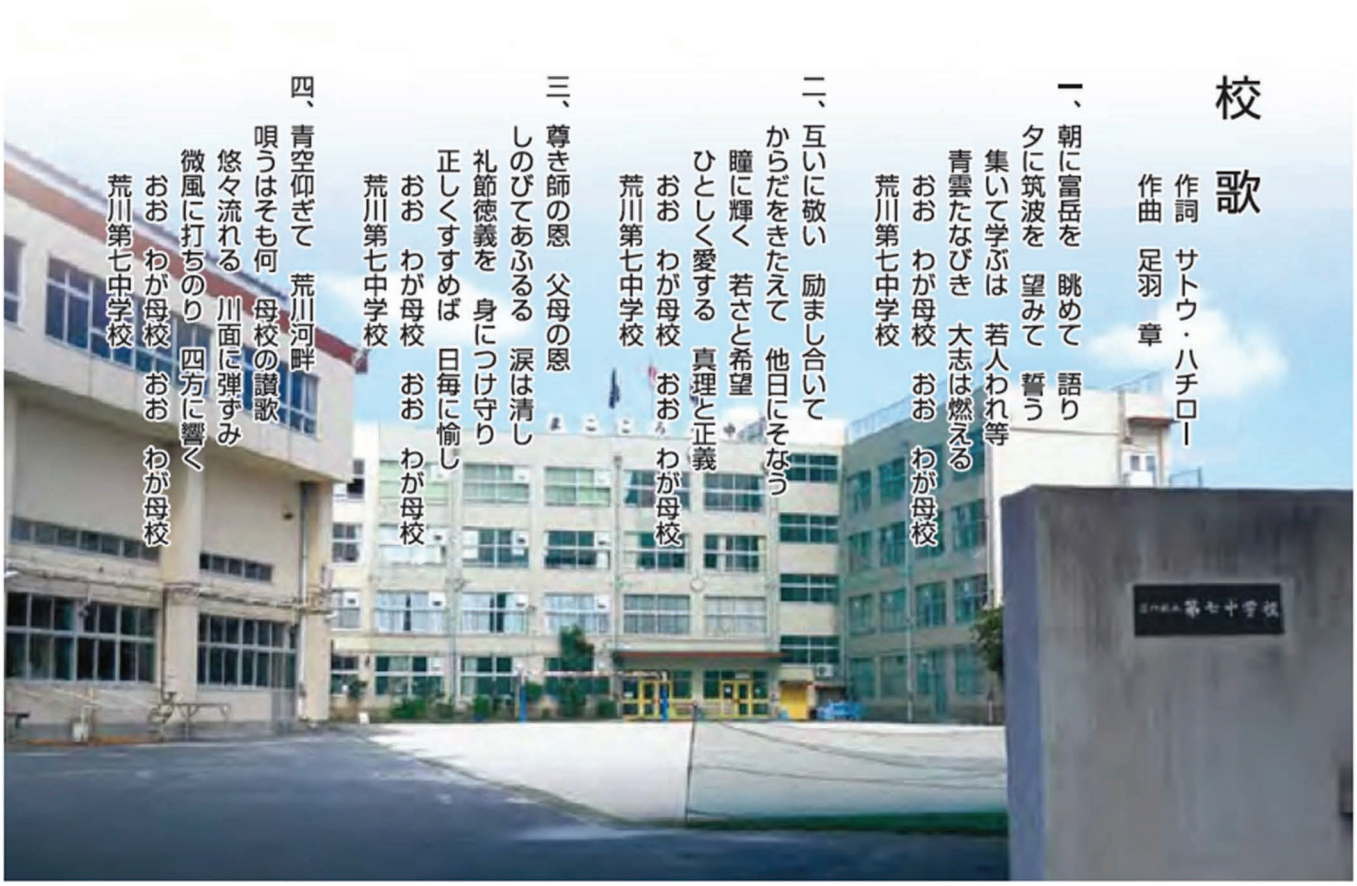
七中PTA

七中 PTA は「教師と保護者が連絡を密にし、信頼、理解しあい、協力し、会員の資質を高め、身も心も健全な中学生の育成に努める」ことを活動方針とし、PTA 役員をはじめ、各学年委員会、校外委員会、研修委員会、広報委員会と、一人ひとりの保護者が、日々の中学校生活を支えています。学校行事への協力はもちろん朝の一声運動や夜のパトロールは一人一役として全員参加、子供たちの規律と安全を守っています。また給食試食会や茶話会では、保護者同士や地域の方々との横のつながりを深めています。

父親の会

父親の会は、学校行事や夜間パトロール、３月のタイムカプセル埋蔵式と、１月の成人した卒業生を迎えてのタイムカプセルオープンセレモニーなど、学校・PTA と連携しながら活動しています。また荒川区立中学校対抗ソフトボール大会の練習には、PTA、先生、子供たちも参加して大変好評です。

「尾久っ子ワクワクまつり」ではトレードマークのえんじ色のＴシャツを着て焼きそばを作っていました。小学生のみなさんの中には覚えいてる人もいるかもしれませんね。



校歌

作詞　サトウ・ハチロー
作曲　足羽　章

一、朝に富岳を　眺めて　語り
夕に筑波を　望みて　誓う
集いて学ぶは　若人われ等
青雲たなびき　大志は燃える
おお　わが母校　おお　わが母校
荒川第七中学校

二、互いに敬い　励まし合いて
からだをきたえて　他日にそなう
瞳に輝く　若さと希望
ひとしく愛する　真理と正義
おお　わが母校　おお　わが母校
荒川第七中学校

三、尊き師の恩　父母の恩
しのびてあふるる　涙は清し
礼節徳義を　身につけ守り
正しくすすめば　日毎に愉し
おお　わが母校　おお　わが母校
荒川第七中学校

四、青空仰ぎて　荒川河畔
唄うはそも何　母校の讃歌
悠々流れる　川面に弾ずみ
微風に打ちのり　四方に響く
おお　わが母校　おお　わが母校
荒川第七中学校

Time Capsule

■卒業してからも、いつでもあたたかく迎えてくれる母校

卒業を前に思い出を詰めたタイムカプセルを埋蔵します。５年後の成人式の日に再び七中に集まり、タイムカプセルオープンセレモニーを行います。「ＰＴＡ」、「父親の会」、「同窓会」の協賛による、七中生の絆を確かめ合えるイベントです。

Map

■周辺案内図

JR
尾久駅　徒歩7分
田端駅　徒歩17分

都バス
西尾久四町目　徒歩3分

都電
荒川遊園前　徒歩10分

令和６年度　学校案内

荒川区立第九中学校
ARAKAWA 9th JUNIOR HIGH SCHOOL

校長　奥秋　直人

～安心して登校でき、満足して下校できる学校を目指して～

『自ら考え、行動できる生徒』を育成するため、以下の教育目標を定める。

◎進んで人格を磨く　　◎進んで勉学に励む
◎進んで身体を鍛える　　◎進んで奉仕に努める

校章の由来

全体は鏡を表し、自分の心に反省を加えて修養し純粋明朗な人格を作る
九の形は荒川を象る

◇所　在　地　〒116-0012 荒川区東尾久２－２３－５
◇電 話 番 号　３８９２－７８３４(職員室) ３８０９－１５６６(特別支援教室)
３８９２－４１７７(事務室・夜間学級)
◇ＦＡＸ番号　３８１９－６８１８
◇ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-9-J/

教　育　理　念

○学校の主役である生徒のことを第一に考え、生徒とともに夢を育み、夢を叶える学校づくり

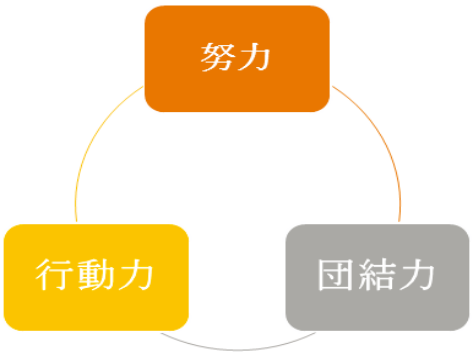
目 指 す 学 校 像

○生徒の希望や夢を育む学校
○生徒・保護者・地域とともに歩み、期待や信頼に応える学校
○生徒の学ぶ意欲を生み出す授業が展開される学校
○善悪のけじめがあり、正義がみなぎる雰囲気のある学校
○心の落ち着きと潤いがあり、環境が整備されている学校

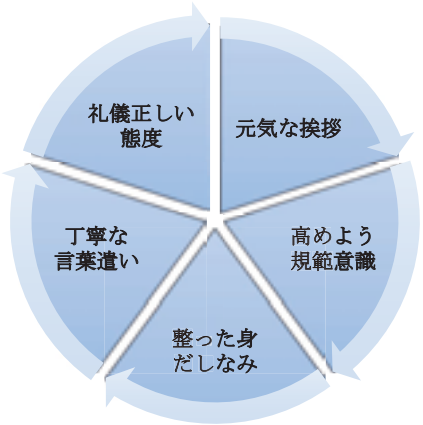
目 指 す 生 徒 像

○夢や希望をもてる生徒
○時間・あいさつ・身だしなみ・言葉づかい等、けじめのある生徒
○自ら進んで学習に励む生徒
○努力を惜しまずあきらめない生徒
○心身ともに健康で、感性豊かな生徒

九中生が大切にする３つの力



５つの生活目標



夜　間　学　級

○生徒の学ぶ意欲を大切にして、少人数授業を通して、温かくきめの細やかな指導を行っている。
○各教科等の指導に加えて、外国籍の生徒への日本語指導を行っている。
○幅広い年齢層と様々な国籍を有する生徒が在籍しており、それぞれの特色を生かした教育活動を推進している。
○中学校を形式的に卒業した生徒の受け入れを行っている。

特別支援教室巡回拠点校

○全ての区立中学校に設置された特別支援教室を巡回して、発達障害のある生徒に対する在籍校での指導・支援を担当する学校である。特別支援教室『I-Class』では、これまで通級指導学級で行ってきた個別の課題に応じた指導・支援を通して、生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、生徒の学習能力や集団適応能力を高め、生活や学習上の困難を改善、又は克服を図ることができる。

教育活動の目標

〇心の教育の充実を図り、心豊かな生徒を育てる
- 人権尊重、思いやりや感謝の心、感動する心等の育成を図る道徳教育の充実
- 九中の三大行事（運動会、合唱祭、三送会）の充実

〇生徒一人ひとりの学力向上を図り、自己実現できる生徒を育てる
- 生徒が「分かる・できる・楽しい」魅力ある授業づくりの推進
- 学習補充教室の充実
- 進んで学ぶ家庭学習の習慣化

〇健康・運動に関心をもたせ、体力向上に努めようとする生徒を育てる
- 心身の健康を目指した保健教育・食育教育の充実
- 体力向上につながる取組の充実

〇学校・家庭・地域の連携を図り、社会に貢献できる生徒を育てる
- 地域行事等への積極的な参加と貢献

特色ある学校づくり

２００字作文

社明パレード

生徒総会

読書講演会

小学生への読み聞かせ

タブレットＰＣ授業

寺子屋教室

リサイクル活動

弁論大会

九 中 の 1 年 間

4月

始業式　入学式
定期健康診断
新入生部活動紹介
離任式

入　学　式

5月

生徒総会

生徒宣言<生徒総会>

① あいさつをしっかりしよう。
② 規則を守り秩序を正そう。
③ 「はい」「いいえ」など意思表示をはっきりしよう。
④ 公共物を大切にして、ていねいに使おう。
⑤ 清掃や日直をしっかりしよう。
⑥ 部活動で心身を鍛えよう。
⑦ 悩みや不安は一人で考えず相談しよう。
⑧ みんなで協力し合い、いろいろな事に取り組もう。
⑨ 自分の行動に責任をもとう。
⑩ 伝統のよい担い手となろう。

セーフティ教室
身体計測
区オーケストラ鑑賞教室
運動会
修学旅行（３年）

荒 城 の 月

集 団 行 動

修 学 旅 行

6月

期末考査
道徳授業地区公開講座

7月

下田移動教室（２年）
三者面談　終業式
補充教室

下田移動教室

8月

補充教室

9月

始業式　防災訓練
区連合体育大会
中間考査

区連合体育大会

10月

生徒会役員選挙
学校公開週間・部活動体験
中学生の主張発表
校外学習（２年）
清里移動教室（１年）

清 里 移 動 教 室

11月

期末考査

12月

三者面談　終業式

1月

始業式
書初め展
勤労留学（２年）

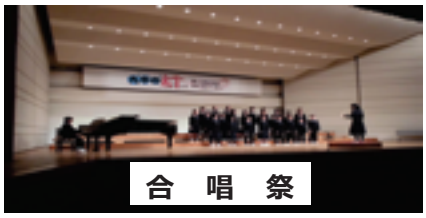
勤 労 留 学

2月

新入生保護者説明会
校外学習（１年）
学年末考査

3月

遠足（３年）
合唱祭・三年生を送る会
卒業式
修了式


合　唱　祭

三年生を送る会

卒　業　式

部　活　動　紹　介

運　動　部

サッカー部

女子バレーボール部

ソフトテニス部

バスケットボール部

ダンス部

文　化　部

吹奏楽部

美術部

防災部

【令和６年度新設の部活動】

ハンドメイド部　　社会部　　かるた・書道部　　ボード研究部

標準服・スクールバッグ

令和元年度より全学年が同じ標準服となりました。男女ともに上着はブレザー、スラックスにはネクタイ、スカートにはリボンを着用し、シャツはスカイブルーで爽やかな九中生のイメージを表しています。また、令和６年度から学校指定のベスト（白または紺）の着用も可能となっています。

スクールバッグもお揃いです。

過去３年間の進路状況

国公立高校等	産業技術高専　青井　青山　赤羽北桜　飛鳥　足立　足立新田　足立西　足立東 荒川工科　板橋　上野　園芸　王子総合　小台橋　科学技術　葛西工科　葛飾野 北園　蔵前工科　江北　駒場　小山台　忍岡　石神井　城東　竹台　竹早　高島 千早　豊島　戸山　農芸　農産　晴海総合　東久留米総合　一橋　深川　淵江 文京　本所　水元小合学園　南葛飾　三田　美原　向丘　六本木

私立高校等	飛鳥未来　安部学院　郁文館　岩倉　N高校　大森学園　関東国際　関東第一　北豊島 錦城学園　京華商業　麹町学園女子　駒込　駒場学園　桜丘　品川エトワール 自由学園　修徳　淑徳巣鴨　順天　城西大城西　昭和第一　駿台学園　成立学園 創価　大東文化第一　大智学園　貞静学園　東京　東京成徳大　東洋　東洋女子 東洋大京北　日大櫻丘　日大鶴ヶ丘　日大二　日体大荏原　富士見丘　文大杉並 豊南　堀越　武蔵野　目黒日大　目白研心　WILL学園高等部　浦和学院　専修大松戸 慶応義塾志木　佐野日大　千葉明徳ブレア女子高等部　広尾学園小石川　流経大柏 江東服飾専門学校　わせがく　KTC学園あおぞら高等学院　鹿島学園　KG高等学院

校　　歌

校歌

作詞　サトウハチロー
作曲　渡辺浦人

一　空を仰げば　あふれる若さ
流れる雲に　未来を誓う
夢と希望は　大きく広く
今日も明るく　健やかに
我らの　荒川第九中学校

二　川風かおる　学びの道を
友と手をとり　楽しく通う
体をきたえ　知徳を磨き
我が師我が友　伝えて響く
我らの　荒川第九中学校

三　励みいそしむ　三年の月日
春はそよ風　秋には雨よ
冬は木枯らし　真夏の昼も
とこしえ心の　糧として
我らの　荒川第九中学校

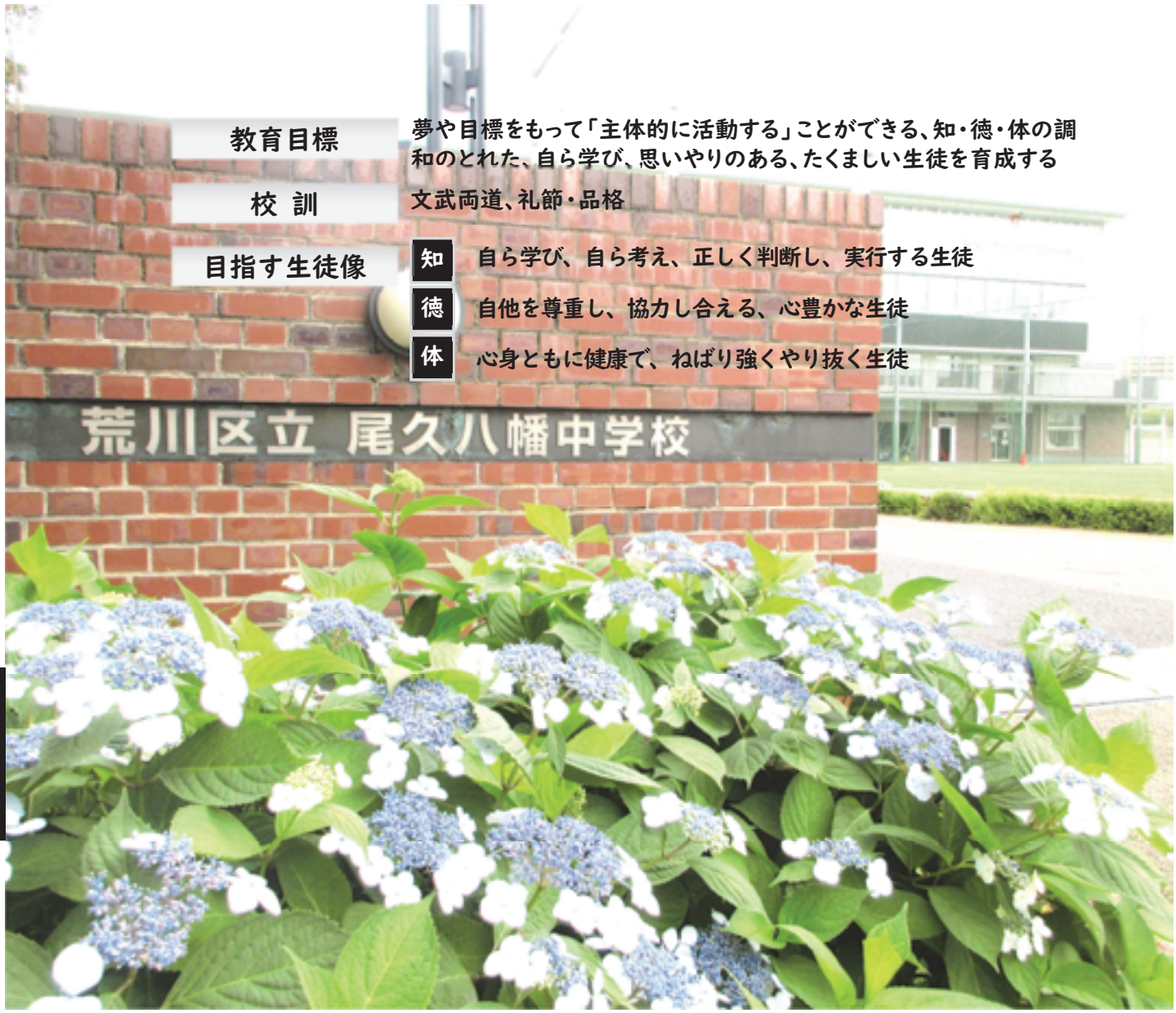
学校へのアクセス

＊東京メトロ千代田線「町屋」より、徒歩約１２分
＊京成線「町屋」より、徒歩約１３分
＊都電荒川線「東尾久三丁目」より、徒歩約４分
＊日暮里･舎人ライナー「赤土小前」より、徒歩約４分

第九中学校

荒川区立尾久八幡中学校

Oguhachiman Junior High School



教育目標	夢や目標をもって「主体的に活動する」ことができる、知・徳・体の調和のとれた、自ら学び、思いやりのある、たくましい生徒を育成する
校 訓	文武両道、礼節・品格
目指す生徒像	知　自ら学び、自ら考え、正しく判断し、実行する生徒
	徳　自他を尊重し、協力し合える、心豊かな生徒
	体　心身ともに健康で、ねばり強くやり抜く生徒

所　在　地　〒116-0011 東京都荒川区西尾久3－14－1
電話番号　03－3893－7776
ＦＡＸ番号　03－3810－9726
ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/OGUHACHIMAN-J/
校　　長　稲葉　裕之

学校の沿革

本校は、昭和38年、現在の東京大学である旧制第一高等学校、そのボート部施設の跡地に、荒川区で 14 番目の中学校として創設されました。以来、地域の皆さまに支えられながら、尾久地区の教育の一翼を担う伝統校として歩んできました。

創立50周年を迎えた平成 25 年には、都スーパー堤防及び区宮前公園との一体的整備により、隅田川沿いの自然を活かした環境融合型校舎が完成、充実した学習環境が本校の新たな特色に加わりました。

教職員数

校長	1	特別支援学級	4
副校長	1	養護教諭	1
国語	2	外国人英語指導員	1
社会	2	時間講師	7
数学	5	学校栄養士	1
理科	3	事務主事	3
音楽	1	用務主事	3
美術	1	スクールカウンセラー	2
保健体育	2	学校司書	1
技術	1	特別支援教室専門員	1
家庭	1	特別支援教育支援員	1
英語	4	特別支援教育介助員	3
		スクールサポートスタッフ	1

主な年間行事予定

4月　1学期始業式、入学式
5月　セーフティ教室、区オーケストラ鑑賞教室（2年）
　運動会
6月　身体計測、下田移動教室（2年）、期末考査
　清里移動教室（6組）（1年）
7月　三者面談、1学期終業式
9月　2学期始業式、防災訓練、修学旅行（3年）
　勤労留学（2年）、生徒会役員選挙、区連合体育大会
10月　中間考査、学芸発表会、区連合英語発表会
11月　期末考査、道徳授業地区公開講座
　職場実習（6組）、遠足（6組）
12月　三者面談、2学期終業式
1月　3学期始業式、区連合展示会、遠足（1年）
　卒業生を送る会（6組）、校内書初め展
2月　都バスケットボール大会（6組）、お別れ遠足（6組）
　学年末考査
3月　伝統文化鑑賞教室（1年）
　遠足（3年）、薬物乱用防止教室、卒業式、修了式

学校経営方針

令和6年度の学校経営方針です

Ⅰ　尾久八幡中の教育

「生徒を幸せにする学校（今を、そして将来にわたって）」

―　社会の一員としての力を持った、人間性豊かな人に　―

Ⅱ　本年度の重点目標

「確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する。」

1　学び方指導と家庭学習により、自ら学ぶ力を身につけさせることで、学力の定着・向上を図る。

2　ICT機器の活用等により、教師がその指導力を改善することで、学習指導の充実を図る。

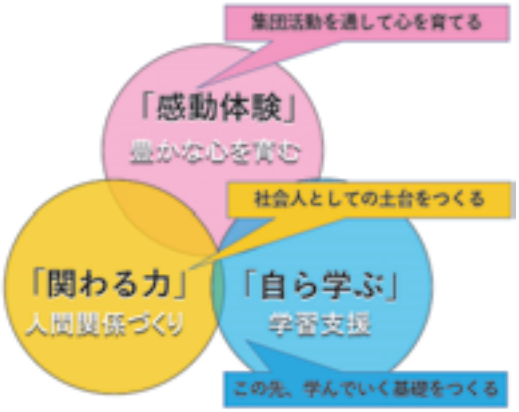
3　授業活用や読書啓発活動により、学校図書館活用を推進することで、学習意欲の向上を図る。

4　外部人材等の活用により、指導内容を高めることで、教育活動の充実を図る。

5　文化的活動や奉仕活動、職業体験等の充実により、社会性を育成することで、豊かな人間性を育成する。

Ⅲ　指導の重点

上記の重点目標について、学校パワーアップ事業を有効に活用しながら、組織的な実践により具現化を図る。



「感動体験」（豊かな心を育む）

【集団活動を通して心を育てる】

【1】一人一人に活躍・活動の場を

① 文化的活動の充実　→知的好奇心と感動を

②人間力育成の充実　→自己肯定感と他者理解を

③ 個性を伸ばす教育の充実　→達成感と自己実現を

【2】地域・社会を知り、共に生きる

① 奉仕の精神の醸成（防災部、JRC、地域ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ）

②地域と関わる活動の充実（演奏活動）
→自己有用感、地域の一員としての自覚を

「関わる力」（人間関係づくり）

【社会人としての土台をつくる】

【1】自分の『軸』、土台づくり(生活指導)

① 人間の土台づくり「時間、あいさつ、身だしなみ」

② 規範意識　「ならぬことは、ならぬ」

③ 自尊感情　「認め・励まし・褒め、そして支える」

【2】社会性を育む(進路指導)

① 社会性育成の充実　道徳公開講座、Q-U　等

② キャリア教育の推進
勤労留学、外部人材による特別講座　等

「自ら学ぶ」（学習支援）

【この先、学んでいく基礎をつくる】

【1】学び方指導と家庭学習の定着

①学習の仕方指導の充実

②ﾄﾞﾘﾙｺﾝﾃﾝﾂ等の活用

他　「あらかわ寺子屋」・各種検定取得の奨励　等

【2】指導力向上と指導方法の改善

①ＩＣＴによる指導力向上（ﾀﾌﾞﾚｯﾄPCの活用等）

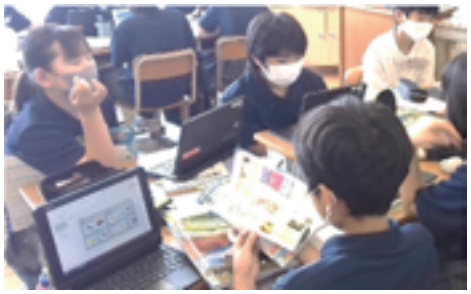
②図書館活用による授業改善

他　サイエンス講座等による理科教育　等

特色ある教育活動

特色1 「教科教室型校舎」等を活かした学習活動

尾久八幡中学校の校舎は「教科教室型」の設計となっており、各教科の特性に応じた学習しやすい工夫がなされています。さらに、各階には「メディアコーナー」と呼ばれる、展示発表・集会活動等に使えるフリースペースがあります。こうした学習環境を活かしながら、確かな学力だけでなく、生涯にわたって通用する「学びに向かう力」＝自ら学ぶ姿勢を身につけることをめざします。



特色2 校訓「文武両道」の伝統校

八幡中といえば「文武両道」というほど、本校では伝統としてその両立を信条としています。毎年多くの運動系部活動が都大会に進出、関東・全国の大会への出場も果たしています。その一方で、吹奏楽部や演劇部など文化系部活動も活発で、コンクール等で優秀な成績を収めています。さらに最近では、調べる学習コンクール等で入賞するなど、文化的な活動でも成果を上げています。どこかにその生徒のよさを活かせるチャンスがある、そんな学校をめざしています。

特色3 校訓「礼節・品格」に基づいた学校生活

もう一つの校訓は「礼節・品格」です。これは、人として目指すべき心持や望ましい行動を、きまりや礼儀作法として事細かに示されなくても、この一言を表すことで自ら考え行動することをめざした、誇れる校訓です。そうした先人の思いと知恵に思いをはせ、この60周年の節目の年に改めて見直しています。制服を一新したのもその一環です。さわやかな挨拶、節度ある身だしなみ、時間を大切にする姿勢、そうした「礼節・品格」に基づいた学校生活を通じて、社会の一員としての力を育てます。

特色4 JRC＜青少年赤十字＞活動の再開

青少年赤十字＝JRC活動は、開校間もない昭和40年に全校加盟登録、半世紀以上のわたり継続的に活動してきた歴史があります。そのなかで、JRCの態度目標である「気づき・考え・実行する」の姿勢は脈々と受け継がれてきました。ここ数年は、感染症対策のため活動を休止してきましたが、様々な制約も緩和されたことから、募金や地域清掃等の奉仕活動、応急処置講座や救命法練習等の防災学習を再開していきます。こうした取り組みを通して、社会の役に立つことの喜びを感じてほしいと思っています。

標準服

60周年を機に標準服を一新しました

・華美にならず内面を磨き、礼節・品性を重んじる本校の校訓を体現したデザインです。
・色はスクールカラー「グレー」を基調としました。
・男女でスカート・スラックス、ネクタイ・リボンを選択できるようにしました。
・衛生面にも配慮、洗濯機で気軽に洗える素材を採用、夏服にはポロシャツを追加するなど、快適に学校生活を送れるようなものにしました。
・カバンはリュック型に変更、タブレットPC対応や、生徒の身体負担などの配慮がされています。

部活動

部活動について

部活動は、異年齢の仲間と協力し合い、同じ目標達成を目指す中で仲間意識を育て、自分の個性や特性を伸ばすことができます。また、規範意識やマナー、社会性を高めていくことにもつながります。自分の人生の中で最も心身の発達が著しい時期だからこそ、部活動という“仲間とのふれあい”の中で自分を磨き、豊かな学校生活を送ることを目指しています。

部活動一覧

運動系部活動

野球、サッカー、バドミントン、ソフトテニス、卓球、
男女バレーボール、男女バスケットボール

文化系部活動

吹奏楽、美術、演劇、パソコン、ボランティア・防災、模型

昨年度の部活動の主な成績

吹奏楽部	東京都中学校吹奏楽コンクール東日本部門金賞
卓球部	第 30 回関東中学校選抜卓球大会出場
演劇部	区中学校連合演劇発表会　優秀賞　都大会出場
男子ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部	区バスケットボール新人大会　優勝　都大会出場
女子ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ部	区中学校総合体育大会　準優勝
ソフトテニス部	都中学校総合体育大会　女子団体戦　出場
バドミントン部	区民体育大会　女子シングルス　優勝
サッカー部	区民体育大会　準優勝

主な進路状況

国立学校
筑波大附属駒場

県立学校
茨城県立牛久栄進

都立学校		
日比谷	井草	工芸
竹早	足立新田	荒川工科
向丘	足立西	芝商業
上野	江北	忍岡
城東	葛飾野	科学技術
青山	江戸川	王子総合
鷺宮	小岩	小台橋
豊島	小松川	一橋
文京	足立東	王子特別支援
竹台	飛鳥	志村学園
板橋	園芸	水元小合学園
		産業技術高専

私立学校		
安部学院	岡山学芸館	東京成徳大学
郁文館	興国	羽田国際
上野学園	埼玉栄	文京学院大学女子
関東国際	おおぞら高等学院	豊南
錦城	科学技術学園	武蔵野
錦城学園	北豊島	早稲田実業
京華商業	S高等学校	北照
京華女子	正則	花咲徳栄
共栄学園	駿台学園	千葉経済大学附属
駒込	正則学園	千葉英和
サレジアン国際学園	中央大学附属	大智学園
品川学藝	帝京	中央国際
淑徳巣鴨	東海大学付属高輪台	東京文理学院
慶應義塾	東京家政大学附属女子	

校歌・校章

校歌

作詞　勝承夫
作曲　平井康三郎

一、光 光 みちわたる
さやかな朝の よろこびを
うつす荒川 われらの友よ
たゆみなく 進みゆく
若人の 寄るところ
尾久八幡は 幸あるまなびや

二、つばさ つばさ 寄せ合って
平和の鳩もなごやかに
巣立つこの窓 こころの故郷
友情の 花ひらき
純情の 夢みのる
自立の英気 みなぎるよろこび

三、力 力 はつらつと
明治を語る 川風も
意気に燃えたつ われらの庭よ
この腕に この胸に
栄光を うけついで
尾久八幡の まなびや かがやく

校章

鏡の上に二羽の鳩が止まっています。
鳩は、やさしく、礼儀正しく、
平和と勇気と、仲良しを表し、
鏡は、円満にして、明朗正直にして、
自分を見るだいじなものです。

交通案内・周辺地図

都　電『小台』または『宮ノ前』下車徒歩５分

都バス『西尾久三丁目』下車徒歩３分
JR 田端駅より[東 43]荒川土手行きに乗車

日暮里･舎人ライナー『熊野前』下車徒歩12 分

荒川区立南千住第二中学校

令和７年度入学生用　学校紹介

校　長　　大　島　充　帆

特色ある教育１

《　地域学習の推進と地域への貢献　》

①南千住の特色・歴史を知り、地域を**理解する**生徒を育てます。
②地域に誇りをもち、地域の特色や良さを**表現できる**生徒を育てます。
③日本の伝統文化や国際理解を踏まえ地域に**貢献できる**生徒を育てます。

校外学習

荒川の伝統技術展見学（元年度）

地域学習

地域学習のはじめ（１年生）

南千住検定

地域学習の成果を検定で確認

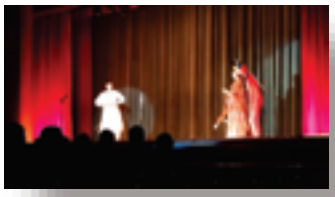
伝統芸能

地域の文化に触れる

地域案内

わくわくまちあるきたんけん隊

霜月祭『 劇 』

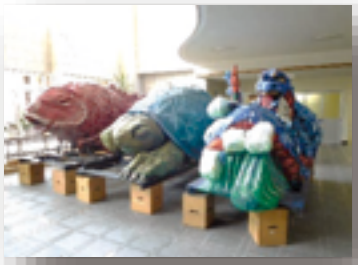


地域を題材にした創作劇

社会を明るくする運動
街頭パレード

街頭パレードに参加
（レスキュー部・吹奏楽部）
毎年ボランティアで参加

妖怪神輿



片目の大緋鯉、亀の間の大亀、
牧野の野（や）の大蛇（おじ）の御輿（みこし）を作成
（令和５年度　作成終了）

妖怪講座

南千住に伝わる妖怪について学ぶ

特色ある教育２

《　青少年赤十字（JRC）活動の実践　》

①JRC 活動を推進し、**ボランティア精神**を培います。
②地域の一員として**地域貢献活動**を実践します。
③**気づき、考え、実行する生徒**を育成します。

登録式

ＪＲＣ登録式　「ちかい」

海外交流

海外中高生との交流（現在休止中）
※都内１０名※

トレーニングセンター

夏休みのリーダーシップチャレンジ
６年度よりトレーニングセンターが復活
(宿泊のある活動)

レスキュー部 防災訓練

防災・避難所体験（レスキュー部）

地域行事 ボランティア

南千住なかよしまつり

防災講習

警察・消防署による防災講座
(月１回程度)

絆ネットワーク

レスキュー部員が高
齢者宅に

保育園児避難誘導

レスキュー部員が保育園児を
避難誘導

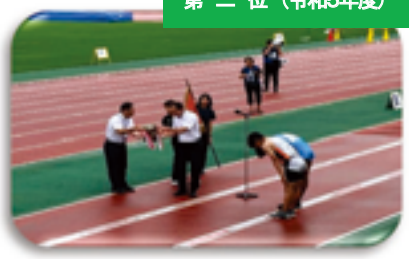
JRC 活動報告

レスキュー部と合同の活動報告

運動会

百人一首大会

連合体育大会
第 二 位（令和5年度）



霜月祭

専門委員会活動

あいさつ運動

修学旅行

地域清掃

ペットボトルキャップ集め

年間行事予定表

1 学期

◇ 始業式
◇ 入学式
◇ 身体計測
◇ JRC 登録式

○ 生徒総会
○ 下田移動教室（２年）
○ 修学旅行（３年）
○ 運動会

▽ プール開き
▽ 期末考査
▽ 開校記念日
□ セーフティ教室
□ 南千住検定
□ 三者面談
□ 終業式
□ 補充教室
□ 夏季プール

△ 防災訓練

2 学期

○ 始業式
○ 清里移動教室
（１年）

○ 道徳授業地区公開講座
○ プール納め
○ 荒川区立中学校連合体育大会
○ 生徒会役員選挙
◇ 中間考査
◇ 授業公開週間
◇ 生徒総会
◇ 霜月祭
◇荒川区立中学校連合生徒発表会

△ 三者面談（３年）
△ 校外学習（１年）
△ 期末考査
□ 三者面談
□ セーフティ教室
□ 終業式

3 学期

◇ 始業式
◇ 書き初め展・校内展示会
◇ 薬物乱用防止教室
◇ 荒川区立中学校連合展示会

○ 校外学習（２年）
○ 街の先生教室
○ 新入生保護者説明会
○ 学年末考査

▽ 校外学習（３年）
▽ 卒業式
▽ 修了式

部活動 〈運動部〉

陸　上　競　技

バスケットボール

サッカー

ソフトテニス

バレーボール

レスキュー

〈文化部〉

パソコン

吹　奏　楽

茶　道

フラワーアレンジメント

美　術

教職員数

標準服：男子体形型はブレザー・ズボン(令和６年度より)
女子体形型は、ブレザー・スカート、ズボン
夏服、何通りかの組み合わせができます。

校　長	1	副校長	1	国　語	3
社　会	2	数　学	4	理　科	2
音　楽	1	美　術	1	技　術	1
家　庭	1	保健体育	2	英　語	4
養　護	1	事　務	3	用　務	3
栄養士	1	学校司書	1	時間講師	3
特別支援教室専門員	1	特別支援教育支援員	1	非常勤教員	1
ｽｸｰﾙ･ｿｰｼｬﾙ・ﾜｰｶｰ	1	ｽｸｰﾙ・ｻﾎﾟｰﾄ・ｽﾀｯﾌ	1		

進路状況

主な進学先

令和３年度～令和５年度（3 年間）

公立高校

青井　青山　赤羽北桜　浅草　飛鳥　足立　足立新田　足立西　足立東　荒川工業　上野　江戸川　王子総合　小台橋　科学技術　葛飾商業　蒲田　蔵前工業　小岩　江北　工芸　江東商業　国際　狛江　小松川　駒場　産業技術高専　忍岡　芝商業　城東　新宿　新宿山吹　墨田川　総合芸術　第三商業　竹台　竹早　橘　豊島　千早　戸山　日本橋　農産　晴海総合　広尾　深川　淵江　文京　本所　水元小合　三田　南葛飾　練馬　練馬工業　一橋　向丘　六郷工科　六本木

私立高校

ID 学園　市川　市川東 KTC あおぞら　N 高　安部学院　足立学園　郁文館　郁文館グローバル　岩倉　上野学園　浦和学院　江戸川学園取手　大森学園　科学技術学園　神田女子学園　関東第一　北豊島　共栄学園　京華女子　錦城学園　慶應義塾　興学舎　國學院　国士館　国際共立学園　駒込　札幌大谷　品川翔英　芝浦工業大学付属　修徳　実践学園　淑徳巣鴨　十文字　潤徳女子　サレジアン国際　品川エトワール　自由が丘学園　自然学園　昭和第一　昭和鉄道　城西大城塞　駿台学園　駿台甲府学園　巣鴨　精華学園　正智深谷　成城学園　正則　成立学園　専修大附　専修大松戸　大智学園　滝野川　大東文化第一　第一学園　中央大杉並　帝京　東亜学園　東海大高輪台　東海大付属浦安　貞静学園　東京実業　東京成徳大学　東京文理学院　東京立正　東洋女子　東洋　東洋大学京北　豊島学院　トキワ松　二松学舎大学附　日体大柏　日本大学桜丘　日本大学第一　日本大学第二　日大豊山女子　野田鎌田学園杉並　東日本国際大学付属昌平　広尾学園小石川　文化学院大学女子　豊南法政国際　保善　細田学園　堀越　武蔵野　前橋育英　明聖　明治学院　明友学院　目黒日大　安田学園　立志舎　立正大学付属立正　ルネサンス　早稲田大学付属高等学院　基督教独立学園

表彰 等

平成 27 年度（レスキュー部の活動により受賞）

福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状受贈【東京都知事】

第 12 回地域の防火防災功労賞　最優秀賞【東京消防庁】

第 20 回防災まちづくり大賞　防火・防災協会長賞【消防庁】

平成 29 年度

荒川区青少年表彰（レスキュー部の活動により受賞）

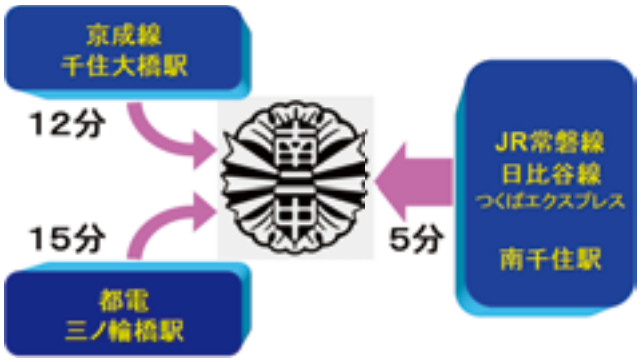
平成 30 年度

全国赤十字大会 皇后陛下、各妃殿下ご臨席　活動報告

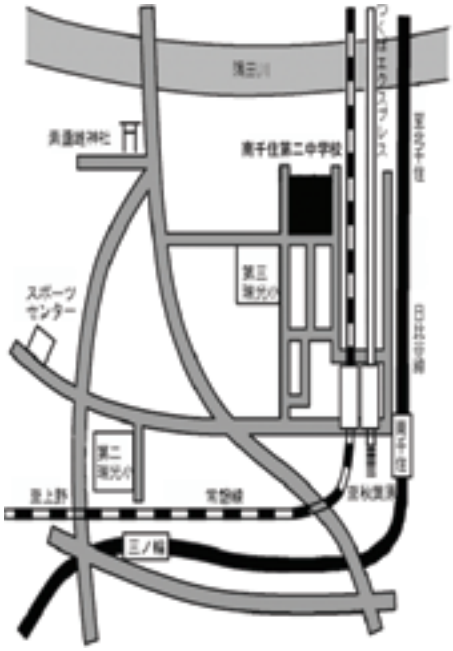
令和元年・２年度

社会を明るくする運動感謝状受賞

学校周辺交通案内図



学校周辺交通案内図



※コミュニティバス「さくら」も南千住駅前発着です。

〒116-0003　荒川区南千住７－２５－１
電話　３８９１－８５３２　　ＦＡＸ　３８０１－９８２４
ホームページ　https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/MINAMISENJU2-J/

荒川区立原中学校

令和６年度　原中教育活動のテーマ

「*自ら考え、判断し、主体的に行動できる、自律した生徒の育成*」

～ 生徒も教員も「成長できた」と実感できる学校 ～

「創立30周年記念」第31回運動会

プログラミング教育

学校図書館の活用

荒川区立第六中学校と荒川区立尾竹橋中学校が統合し、平成６年に原中学校は誕生しました。令和６年度には創立３０周年記念式典を予定しています。本校の教育目標には、「豊かな心を磨き、人を大切にする」という創立時の先人の願いを込めた生徒像が掲げられてます。「真剣に学び、自らの輝きに自信をもつことを通し、未来に向かって夢を育み、心身ともに健康で、根気強く取り組む」生徒の育成を目指して日々の教育活動を進めています。この開校時の精神が伝統となって、現在の原中学校の生徒一人ひとりの輝きとなっています。

校長　村松　弘一

目指す学校像　　生徒も保護者も、「通ってよかった」、「通わせてよかった」と実感できる学校

教育目標実現のための 4つの重点と方策

徳　円滑な人間関係を構築する力の育成

◇人権教育の充実
◇円滑な人間関係を築くためのスキルの習得
◇「Q-U」を活用した円滑な人間関係力の育成
◇「いじめ」への適切な対応
◇「不登校」改善への取組
（登校サポートルームの充実）
◇カウンセリング機能の充実
（「ほっとルーム」の活用）
◇特別支援教室（I- CLASS）の充実

円滑な人間関係づくり（学級レク）

知　学習意欲の向上と基礎学力の定着

◇授業における ICT の効果的な活用
◇探究的な学習
◇主体的に生徒が学ぶ授業
◇学習の機会の確保
（eライブラリー、朝学習、夏季補充教室、電子百科事典「Sagasokka!」の活用）
◇朝読書、読書活動・図書館教育の充実
◇各種検定（数検、漢検、英検）取得の支援

□ 学校図書館の活用・充実
□〈原中学校〉〈原保育園〉〈町屋図書館〉の連携（三館コラボ）

体　体力及び運動スキルの向上

◇創立記念運動会で原中ソーランと「TAKiO のソーラン節」本家本元伊藤多喜雄氏とのコラボ企画の実施
◇保健体育の授業の充実（体育・健康教育、「生命の安全教育」の実践）
◇部活動の充実（身体能力と健康の向上及びコミュニケーション能力と自己管理能力の育成）

原中ソーラン・伊藤多喜雄氏とのコラボ企画

夢　未来を拓く体験活動

◇生徒主体の学校行事の充実
◇SDGs、防災教育・ボランティア活動の充実
◇学校緑化活動の充実(原中農園、花壇の整備)
◇食育、環境教育の推進
◇キャリア教育の推進（「みらいラボ」の実施）
◇平和教育・郷土学習（尾久初空襲講演会）
◇プログラミング教育
◇30周年行事の充実

みらいラボ（キャリア教育）

令和６年度　新たな伝統と文化を育む学校行事

4月
始業式、入学式
新入生歓迎会、保護者会

5月
生徒総会、中間考査
2年区オーケストラ鑑賞教室
運動会

6月
修学旅行、引取訓練
学校説明会、期末考査

7月
薬物乱用防止教室
2年下田移動教室
セーフティ教室、終業式
三者面談、夏季水泳指導教室

8月
全校登校日

9月
始業式、防災訓練
1年清里移動教室、新入生部活動体験
学校説明会、生徒会役員選挙
区連合体育大会、中間考査

10月
学校公開週間
創立30周年記念式典
区連合英語発表会
三者面談（3年）

11月
文化祭、期末考査
開校記念日、読書週間
原保育園合同避難訓練

12月
三者面談
終業式

1月
始業式、書き初め展
文化祭展示の部
道徳授業地区公開講座
区連合展示会

2月
1年みらいラボ
新入生保護者説明会
学年末考査

3月
2年勤労留学、1年校外学習
1年区伝統文化鑑賞教室
3年卒業遠足
卒業式、保護者会
修了式（離任式）

■ 部活動紹介

野球部

サッカー部

女子バレーボール部

女子ソフトテニス部

男子ソフトテニス部

卓球部

バスケットボール部

バドミントン部

吹奏楽部

演劇部

美術部

防災部

■ 充実した施設・設備（ゆったりしたスペースの中で、生徒たちはのびのびと活動しています）

1F

体育館

校庭（テニスコート5面分）

ピロティ

学校の歴史資料コーナー

2F

ホール

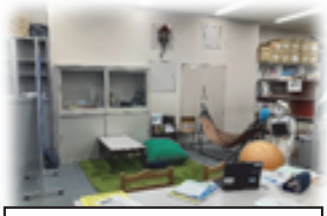
バルコニー

3F

学校図書館

I-CLASS

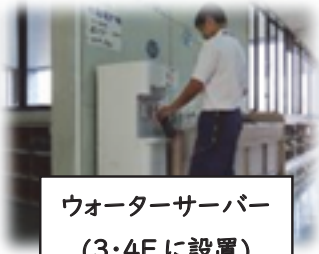
3F



登校サポートルーム(原っぱ)

屋上

プール



ウォーターサーバー
(3・4F に設置)

原中農園
(3F テラスに設置)

■教職員数

校長　1	技術　1	スクールカウンセラー　1
副校長　1	家庭　1	特別支援教室専門員　1
国語　2	英語　4	特別支援教育支援員　1
社会　2	養護　1	特別支援教育補助員　1
数学　3	事務　3	スクールサポートスタッフ　1
理科　3	用務　3	荒川区心理専門相談員　1
音楽　1	学校司書　1	福祉専門相談員　1
美術　1	学校栄養士　1	登校支援サポートスタッフ　1
保体　4	外国人英語指導員　1	教職員数計　42名

■基本時程

	A時程（50分）	B時程（50分短縮）
生徒登校	8:15	
朝学習・朝読書	8:30 ～ 8:40	
出欠点検	8:30	
学　活	8:40 ～	8:30 ～
1 校 時	8:50 ～ 9:40	8:40 ～ 9:30
2 校 時	9:50 ～ 10:40	9:40 ～ 10:30
3 校 時	10:50 ～ 11:40	10:40 ～ 11:30
4 校 時	11:50 ～ 12:40	11:40 ～ 12:30
給　食	12:40 ～ 13:10	12:30 ～ 13:00
昼 休 み	13:10 ～ 13:30	
昼 学 活		13:05 ～ 13:15
5 校 時	13:35 ～ 14:25	13:20 ～ 14:10
6 校 時	14:35 ～ 15:25	14:20 ～ 15:10
学　活	15:25 ～ 15:35	
清　掃	15:35 ～ 15:50	15:10 ～ 15:25
下　校	16:00	15:30

気づき、考え、実行する（生徒総会）

地域清掃ボランティア（赤十字クリーンプロジェクト）

■過去2年間の卒業生の主な進路先

【国公立高等学校等】　青井　赤羽北桜　飛鳥　足立　足立新田　足立西　足立東　荒川工科　上野　園芸　大山　王子総合　小台橋　科学技術　葛飾商業　葛飾総合　工芸　江東商業　江北　国際　小山台　鷺宮　産業技術高専　芝商業　城東　高島　竹台　千早　豊島　日本橋　東　一橋　文京　本所　南葛飾　向丘　六本木

【私立高等学校等】　愛国　飛鳥未来　飛鳥未来きずな　我孫子二階堂　岩倉　上野学園　S高　N高　北豊島　おおぞら高等学院　共栄学園　錦城学園　京華商業　国士館　駒込　芝国際　品川エトワール　修徳　淑徳巣鴨　潤徳女子　城西大城西　SDH昭和第一　昭和鉄道　駿台学園　正則学園　成立学園　専修大附属　中央大杉並　東亜学園　東京家政大学附属女子　東京実業　東京成徳大学　土浦日大　日大桜丘　日大鶴ケ丘　保善　武蔵野　ヒューマンキャンパス　文京学院大学女子　明聖高校　目黒日大　安田学園　立志社

荒川区立原中学校校歌

作詞　校歌制定委員会
補作　松井孝夫
作曲　松井孝夫

一
尾久の原をそよぐ　風はやさしくて
桜草の花が清らかに　咲きほこる
未知なる明日に　夢をいだき
明るい笑顔で　さあゆこう
われらの原中学校　希望を胸に
新しい世界を　築いてゆこう

二
朝陽浴びて光る　ゆるやかな流れ
隅田川のほとり　大らかに育ちゆく
未知なる明日に　心ときめき
元気な笑顔で　さあゆこう
われらの原中学校　理想を胸に
新しい世界へ　はばたいてゆこう

校歌二次元コード

校章の由来
統合した旧荒川区立第六中学校と旧尾竹橋中学校が二枚の葉になりそれぞれの葉が『荒川区立原中学校』という大輪の花を支えていることを表しています。
本校創立は、平成6年(1994)4月1日

■学校の沿革

平成 6年 3月31日	荒川区立第六中学校・尾竹橋中学校閉校
平成 6年 4月 1日	荒川区立原中学校創立・校旗制定
平成 6年 4月 6日	初代校長浅井義夫(荒川区立尾竹橋中学校より着任)開校式
平成 6年 4月 7日	第1回入学式
平成 6年11月22日	校歌制定
平成 6年11月26日	開校祝賀式
平成 7年 3月20日	第1回卒業式
平成 9年 4月 1日	新校舎移転
平成 9年 6月14日	新校舎落成式
平成10年 4月 1日	第2代校長北原幸男(荒川区立第九中学校より着任)
平成13年 4月 1日	第3代校長橋本俊英(荒川区立第三中学校より着任)
平成16年 4月 1日	第4代校長岡田義和(葛飾区立葛美中学校より着任)
平成16年11月13日	創立10周年記念式典
平成18年 4月 1日	第5代校長永野成一(江東区立第二亀戸中学校より着任)
平成19・20・21年度	東京都教育委員会 「日本の伝統・文化理解教育推進モデル地域」研究指定校
平成20年 4月 1日	第6代校長峯川一義(荒川区立諏訪台中学校より着任)
平成20年度	学校パワーアップ事業開始「卒業遠足スキー体験教室」・「自然体験教室」・「原中写真ニュース」
平成23年 4月 1日	第7代校長刑部之康(ペナン日本人学校より着任)
平成23年度	ポロシャツから男女ともにYシャツ・ネクタイに標準服を変更
平成25年度	東京都教育委員会言語能力向上推進校
平成26年度 9月	タブレットPC一人1台体制整備
平成26年11月15日	創立20周年記念式典
平成26・27年度	東京都教育委員会言語能力向上拠点校
平成28・29年度	荒川区教育委員会教育研究指定校(アクティブラーニング)
平成28・29年度	荒川区連合体育大会　2年連続総合優勝
平成30・31年度	荒川区教育委員会教育研究指定校(道徳)
平成31年 4月 1日	第8代校長水井雅史(荒川区立第九中学校より着任)
令和 2年 6月 2日	新型コロナによる緊急事態宣言のため、6月「入学式」
令和 3年 2月18日	東京都学校歯科優良校として、表彰
令和 4年 7月	Pepper for Education 導入
令和 6年 4月 1日	第9代校長村松弘一(港区教育委員会より着任)
令和 6・7年度	荒川区教育委員会教育研究指定校(基礎学力の向上)

標準服と体育着

＊令和4年度より、女子スラックスタイプ標準服を導入。(上の左から2つめ)

原中バッグ

■ 周辺地図・交通案内

≪所在地≫
〒116-0001　東京都荒川区町屋 5-12-6
TEL　03-3895-6495
FAX　03-3819-6819
ホームページ https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ARAKAWA-HARA-J/

学校ホームページ二次元コード

□ 町屋駅　東京メトロ千代田線・京成本線から徒歩15分
□ 都営バス(端44)　○ 北千住駅発　駒込病院前行き
　　○ 田端駅発　北千住駅前行き
　　◎ 原中学校入口下車　徒歩2分

荒川区立諏訪台中学校

令和６年度　学校案内

教育目標

人間尊重の精神を基調とし、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを通して、広く国際社会に生きる人間の育成を目指す。

- 豊かな心をもち、思いやりのある生徒
- 自ら考え、進んで学ぶ生徒
- 心身ともに健康で、たくましい生徒
- 地域とともに学び、地域を愛する生徒

校章の由来

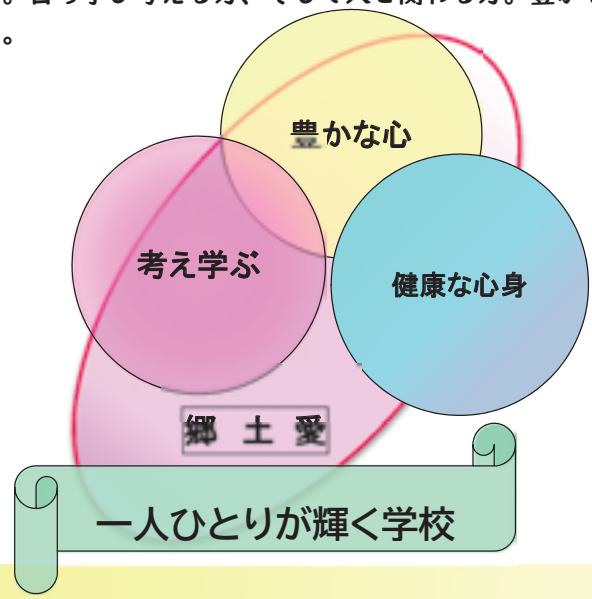
諏訪台中学校は、第八中学校、第十中学校、日暮里中学校、道灌山中学校の４校が統合して生まれた学校です。この校章は、たくましい「荒川」の流れが第八中から、学習する喜びの「ペン」が第十中と道灌山中から、中心から広がるデザインが日暮里中から、そしてこれらが一つになることにより、未来は無限の可能性と創造の輝きに満ちあふれているということを表したものです。

〒116-0013　東京都荒川区西日暮里 2-36-8　　校長　出井　玲子
電話番号　03-3891-6115　FAX 番号　03-3801-9820
ホームページアドレス　https:// www.aen.arakawa.tokyo.jp/SUWADAI-J/

令和6年度の諏訪台中学校

目指す学校像

本年度、本校はその目指す学校像として、「一人ひとりが輝く学校～今、そして将来にわたって～」を掲げています。自ら学び考える力、そして人と関わる力。豊かな人間性をもった生徒を育てていくことを目指します。



「荒川区教育ビジョン」中長期目標
３つの方向性
○子供一人一人の良さを伸ばし、学ぶ力を高める
○多様性を重視し、豊かな感性や想像力を育む
○基本的な生活習慣を形成し、健全な心身を培う

教育方針

*「確かな学力の定着・向上を図るとともに、豊かな人間性を育成する」*ために、以下を方針とします。

1．学び方指導と家庭学習により、自ら学ぶ力を身につけ、学力の定着・向上を図る。
2．区教育委員会研究指定校として、SDGsの学びについてカリキュラム・マネジメントを図り、持続可能な社会の作り手を育む研究推進の成果を発表する。
3．学校図書館やＩＣＴ機器の活用により、学習意欲と情報活用能力の向上を図る。
4．外部人材等の活用により、広く社会を学び、教育活動全体の充実を図る。
5．奉仕活動、職業体験等の充実により、社会性を育成することで、豊かな人間性を醸成する。
6．外部機関との連携により、すべての生徒が安心して学べる機会を確保する。

学校パワーアップの重点

〔学力向上マニフェスト〕

学びの“場”を保障する学校づくりで、確かな学力を！

学び方指導と家庭学習の定着
・学習の仕方指導による学習支援
・Web教材の有効活用

指導力向上と指導方法の改善
・ＩＣＴによる指導力向上
・ＡＬによる授業改善

学校図書館の活用(国語力向上)
・授業での図書室活用の推進
・読書活動の継続、強化

英語教育の充実
・英語関連行事・活動の新設・強化
・英語検定の奨励

〔創造力あふれる教育の推進〕

文化的で教養のある学校づくりで、豊かな人間性を！

文化的活動・表現活動の充実
・音楽活動の推進
・発表活動の充実　等

人間性を育てる指導の充実
・ＱＵを活用した学級活動の活性化
・互いを尊重した規範意識の醸成
・道徳授業の改善　等

個性を伸ばす教育の充実
・部活動の推進
・読書活動の推進
・日本語指導の充実　等

〔未来を拓く子どもの育成〕

関わりを大切にする学校づくりで、社会の一員としての力を！

キャリア教育の推進
・職業講話「校内ハローワーク」の開催
・社会で生かす「マナー講座」の実施

奉仕の精神の醸成
・JRC活動等で社会貢献意識や奉仕の精神を養う
・防災部等防災教育活動

地域とかかわる活動の充実
・地域、社会の一員である自覚
・教育活動への地域人材の活用

〔あらかわ寺子屋〕 諏訪台中　３つの“てらこや”

・全校生徒を対象に、申し込んだ生徒が毎週水曜日に行う「水曜てらこや」
・定期考査に向けて、希望生徒と各教科からの指名生徒が参加する「試験前てらこや」
・長期休業中の課題をやりきるための補習教室「夏休みてらこや」

諏訪台中学校の部活動

運　動　部

バスケットボール部	体力作りから、シュートやドリブルなどの技術向上まで、勉強の後はバスケ漬け！元気いっぱい活動中です。
男子バレーボール部	「関東大会出場」を目標に活動しています。楽しく、時には厳しく、常に一生懸命練習に取り組み、全員で最高の結果を勝ち取るために努力しています。
サッカー部	外周で鍛えたスタミナを武器に、コートを縦横無尽に駆け回っています！「小さな環境から大きな舞台に！」目指せ頂点！
バドミントン部	エキスパートもかつては素人！丘を越えたその先にある景色を共に見よう！自分自身の体を思うように使いこなせるよう日々活動しています。
陸上競技部	それぞれが目標を決めて、競技を通して「自己や集団」が成長できるように日々活動しています。
ソフトテニス部	「ラケットを振った分だけ強くなる」「強くなれば楽しくなる！」を合言葉に都大会を目指し、技術向上中！

文　化　部

吹奏楽部	学校行事の演奏や地域のコンサートなどに向けて日々練習を重ねています。夏のコンクールに向けて部員一同が協力して取り組んでいます。目指せ、金賞！
美術部	自由な発想で楽しく作品をつくっています。ポスターコンクールや展示会も目指しています。
自然科学部	週２回、理科室で科学者の卵たちが活動中です。文化祭での科学パフォーマンスは、ひそかに人気演目です。ノーベル賞目指して研究中！！
異文化交流部	英語だけでなく、中国語も含め、ゲームや会話の練習を行っています。「言語の壁を壊していく」がモットーです！
パソコン部	タブレットＰＣを使用しながら、週２回、パソコンスキル向上を目指し、日々の活動に取り組んでいます。動画視聴もしています。
防災部	地域と連携して防災訓練などを行い、いざという時にリーダーシップを発揮できる生徒を育てます。
演劇部	今年の１年生 12 名を部員として復活しました！文化祭の舞台を目指します。

諏訪台中学校の１年間

入学式

前期生徒総会

運動会

生徒会役員選挙

セーフティ教室

東京ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｹﾞｰﾄｳｪｲ

文化祭【舞台の部】

文化祭【合唱の部】

文化祭【展示の部】

令和６年度　行事予定

１学期	４月	始業式、入学式、生徒会入会式・部活動説明会、セーフティ教室、区学力向上のための調査(全学年)
	５月	前期生徒総会、区オーケストラ鑑賞教室(2年)、運動会、全国学力・学習状況調査(3年)、修学旅行(3年)
	６月	期末考査、スポーツテスト、セーフティ教室、進路説明会(3年)、下田移動教室(2年)
	７月	学校説明会、大掃除、終業式、近視実態調査(全学年)
	夏休み	教育相談(全学年)、夏季プール教室、夏季補充教室(てらこや)、被災地訪問
２学期	９月	始業式、中間考査、清里移動教室（１年）、生徒会役員選挙、区連合体育大会、避難所開設訓練、マナー教室(3年)
	１０月	道徳地区公開講座、文化祭【舞台・合唱の部】、区連合英語発表会、進路説明会
	１１月	期末考査、教育相談(3年)、東京グローバルゲートウェイ(2年)、後期生徒総会、JICA(１年)
	１２月	教育相談(全学年)、区学力向上のための調査(全学年)、大掃除、終業式
３学期	１月	始業式、校内書初め展、文化祭【展示の部】、区連合展示会、マナー教室(2年)、勤労留学(2年)
	２月	学年末考査、校内ハローワーク、新入生保護者説明会、う歯予防教室(１年)
	３月	校外学習(２・３年)、伝統文化鑑賞教室(１年)、3年生を送る会、卒業式、１・2年生保護者会、修了式

諏訪台中学校の特色

特色１　地域と連携した教育活動

本校は日暮里地区唯一の区立中学校として、地域に支えられ、地域と共にある学校です。学校行事においても、地域の方々に協力していただいています。また、地域ボランティアにも積極的に参加しています。

川の手荒川まつり

勤労留学

特色２　外部人材を活用したキャリア教育の充実

本校では、外部人材の活用を積極的に行うことで、学習活動の充実を図っています。キャリア教育でも、事業所の方々やその分野の専門家をお招きし、講義・講演をいただくなど、その充実につなげています。

出前授業～選挙体験～

マナー教室

特色３　持続可能な社会の創り手を育てるＳＤＧｓの取り組み

ＳＤＧｓに取り組んでいる企業や団体の人の話を聞き、世の中の動向を知り、視野を広げる機会を作っています。また、学校生活や家庭生活の中で、自分たちが取り組めることを考え、実践しています。

JICA出張授業

地域の清掃活動

諏訪台中学校の概要

教職員数　（令和6年５月１日現在）

校長	1	社会	3	音楽	1	技術	1	養護	1	用務	4	学校司書	1
副校長	1	数学	4	美術	1	家庭	1	栄養士	1	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー			2
国語	3	理科	2	保体	2	英語	4	事務	3	スクールサポートスタッフ			1
日本語	1	特別支援教室専門員			1	特別支援教育支援員			1	外国人英語指導員			1

進路状況　（過去５年間の主なもの）

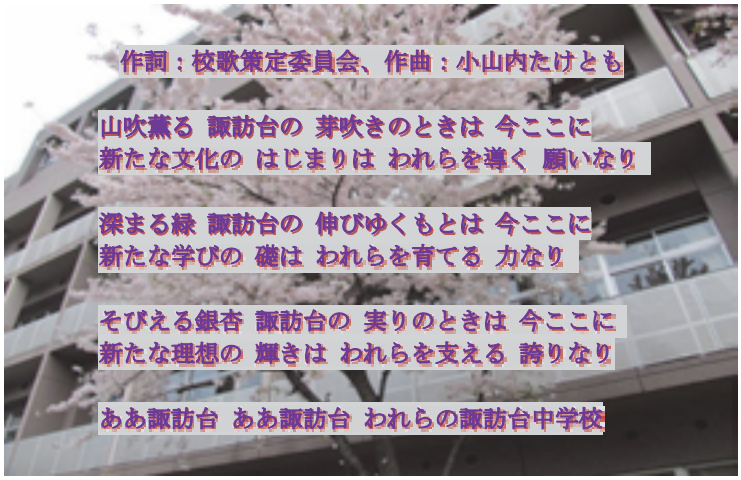
【都立高等学校（含 国立・県立高校）】

青井、浅草、飛鳥、足立、足立工業、足立新田、足立西、足立東、荒川工業、荒川商業、板橋、上野、王子総合、大泉桜、大崎、大田桜台、大森、科学技術、葛西工業
葛飾商業、葛飾総合、北園、桐ヶ丘、蔵前工業、小岩、工芸、江東商業、江北、国際、小松川、駒場、鷺宮、産業技術高専、忍岡、芝商業、城東、新宿、新宿山吹、
隅田川、墨田工業、総合芸術、第一商業、高島、竹台、竹早、多摩科学技術、千歳丘、筑波大附属駒場、つばさ総合、豊島、戸山、日本橋、練馬工業、農産、白鷗、
晴海総合、東、東久留米総合、日比谷、深川、深沢、文京、北海道奥尻、本所、三田、南葛飾、向丘、武蔵丘、目黒、六郷工科、六本木

【私立高等学校（含 専門・専修学校）】

愛国、安部学院、郁文館、岩倉、上野学園、浦和実業、大原学園、大森学園、開成、開智、鹿島学園、蒲田女子、関東国際、関東第一、共栄学園、錦城学園
クラーク記念国際、京華、京華商業、京華女子、國學院、國學院久我山、駒込、駒澤大学、駒場学園、栄東、桜丘、さくら国際、実践学園、品川エトワール女子
品川翔英、自由ヶ丘学園、修徳、十文字、淑徳巣鴨、淑徳SC、順天、潤徳女子、城西大学附属城西、翔凛、昭和学院秀英、昭和第一、昭和鉄道、駿台学園
聖カタリナ学園、聖進学院、正則、正則学園、聖徳大学附属女子、成立学園、青稜、世田谷学園、専修大学付属、専修大学松戸、大東学園、大東文化大学第一
中央高等学院、中央学院大学中央、中央大学附属、中央大学杉並、帝京、貞静学園、東亜学園、東海大学付属高輪台、東京実業、東京女子学院、東京成徳大学
東京電機大学、東京農業大学第一、東京表現高等学院MIICA、東洋、東京家政学院、東洋女子、東洋大京北、豊島学院、二松学舎大学附属、日本ウェルネス
日本音楽、日本工業大学駒場、日本航空、日本体育大学荏原、日本大学櫻丘、日本大学第一、日本大学第二、日本大学豊山、日本大学豊山女子
野田鎌田学園杉並高等専修学校、野田鎌田高等専修学校、文京学院大学女子、法政大学国際、宝仙学園、豊南、朋優学院、保善、北海道芸術、堀越、本郷、松山城南
武蔵丘、武蔵野大学附属千代田高等学院、明治大学付属中野目黒日本大学、立正大学付属立正、安田学園、立命館宇治、早稲田大学付属高等学院、N高等学校

校歌・標準服



※令和７年度新入生の標準服は、ネクタイとリボンの色が学年カラ―の「緑」になります。

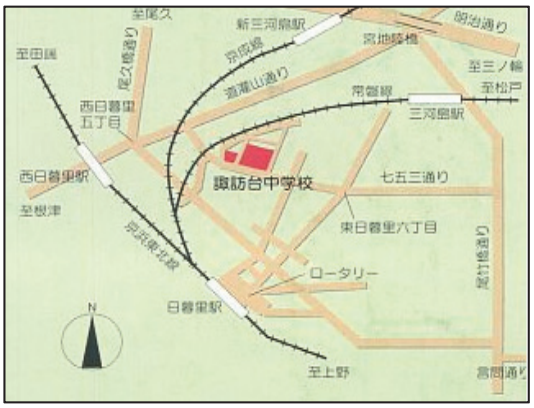
学校案内図

公共交通機関によるアクセス

ＪＲ、東京メトロ千代田線、日暮里舎人ライナー
「西日暮里」駅から徒歩５分

ＪＲ、京成線、日暮里舎人ライナー
「日暮里」駅から徒歩７分

都バス　草６３系統
「西日暮里五丁目」駅から徒歩３分



MEMO

部活動一覧

記載は令和6年度のものです。設置状況は各年度で異なります。

	第一中学校	第三中学校	第四中学校	第五中学校	第七中学校	第九中学校	尾久八幡中学校	南千住第二中学校	原中学校	諏訪台中学校
陸上	○	○	△					○		○
野球		□					○		○	
サッカー	○	○			○	○	○	□	○	□
バレーボール	△	△	□	□	△	△	○	△	△	□
バスケットボール	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
バドミントン	○	○	○	△			○		○	○
ソフトテニス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
卓球		○					○		○	
剣道				○	○					
ダンス					○	○				
吹奏楽	○	○		○	○	○	○	○	○	○
英語	○	○	○		○					
美術	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○
演劇							○		○	○
パソコン・技術		○	※				○	○		○
ボランティア	○	○	○	○	○		○			
防災（レスキュー）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	※	※	※	※		※	※	※		※

○…男女　□…男子　△…女子　※…その他（下欄）に記載

その他

第一中…レクリエーション　**第三中**…水泳（時期活動）、フライングディスク、家庭科、箏曲、書道

第四中…音楽、囲碁、科学、文芸、特別支援学級トレーニング、技術　**第五中**…文芸・美術

第九中…ハンドメイド、ボード研究、社会、かるた・書道　**尾久八幡中**…模型

南千住第二中…フラワーアレンジメント、茶道　**諏訪台中**…自然科学、異文化交流

学校公開について

＊以下は令和６年７月時点の情報です。感染症や天災等のため、中止したり、日時を変更したりする場合がございます。訪問前に、必ず各学校のホームページをご確認ください。

＊状況の変化により、掲載していない日程で公開となった場合には、学校ごとのホームページにてお知らせする予定です。随時、学校のホームページをご確認ください。

＊授業の予定等の詳細は各学校へ問い合わせてください。

＊各学校のホームページの URL と二次元コード、及び連絡先は１０ページに掲載しています。

＊５月に送付した学校説明会等の案内も併せてご確認ください。右の二次元コードから区ホームページをご覧いただけます。

学校名	学校公開週間　※1	左記以外の見学可能な行事日程
第一	10/15(火)～10/19(土) 8:45～11:35 ※10/19部活動体験あり(午後)	・学習発表会:11/1(金) 9:40～15:30(場所:サンパール荒川) ・学習発表会:2/1(土) 8:45～11:35(場所:本校多目的室)
第三	10/7(月)～10/11(金)	・授業公開:10/19(土)　9:00～14:30 ・校内弁論大会:1/11(土)　9:00～11:35
第四	10/3(木)～10/5(土) 10/7(月)～10/9(水)	授業公開:11/9(土)　8:50～11:40
第五	10/15(火)～10/19(土)	授業公開:2/15(土)　8:45～10:35
第七	10/7(月)～10/11(金) 8:40～12:30 ※部活動体験あり	・合唱コンクール:10/19(土) 13:30～15:10(場所:サンパール荒川) ・授業公開:11/9(土)、2/15(土)、3/8(土) 各日　8:40～11:30
第九	10/15(火)～10/19(土)	・学習発表会:10/19(土) 8:50～11:40(場所:体育館) ・授業公開:11/9(土)、1/11(土)　8:45～11:35 ・合唱祭・三送会:3/12(水) 13:00～15:30(場所:サンパール荒川)
尾久八幡	10/21(月)～10/25(金)	授業公開:1/18(土)・2/15(土) 各日　8:50～11:40
南千住第二	10/7(月)～10/11(金) 8:45～15:00	授業公開:1/18(土) 9:00～11:00
原	9/30(月)～10/4(金)	・文化祭舞台発表の部:11/2(土) 9:00～14:45(場所:体育館) ・授業公開・道徳地区公開講座:1/18(土) 8:50～11:40(場所:各教室・体育館) ・授業公開・1年「みらいラボ(職業講話)」:2/8(土) 8:50～11:40(場所:各教室)
諏訪台	10/7(月)～10/12(土)	・文化祭舞台発表の部:10/26(土) 8:30～15:10(場所:体育館) ・文化祭展示の部:1/11(土) 13:00～16:00(場所:校内) ・授業公開:2/15(土)　8:45～11:35

新１年生 保護者会

区ホームページ

＊新入学の方を対象にした入学準備の説明会です。原則参加が必要です。
＊内容等の詳細や、やむをえず参加できない場合の対応は各学校へ問い合わせてください。
＊感染症・天災等の影響のため、日時が変更となる場合があります。各学校のホームページにて最新の情報をご確認ください。
（10ページに各校のＵＲＬと二次元コードを掲載しています）
＊公開抽選後に補欠登録した方も、希望校の保護者会に出席することができます。事前に希望校へ連絡の上、ご出席ください。通学区域の学校の保護者会にも出席されることをお勧めします。

学校名	日時	持ち物
第一中学校 03-3891-8354	令和7年2月7日（金） 15:00～16:00	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書、一中バッグ購入申込書
第三中学校 03-3801-5808	令和7年2月14日（金） 15:10～15:50	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
第四中学校 03-3895-7334	令和7年2月17日（月） 15:40～16:30	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
第五中学校 03-3895-1283	令和7年2月15日（土） 11:00～11:45	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
第七中学校 03-3894-6623	令和7年2月28日（金） 14:30～15:20	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
第九中学校 03-3892-7834	令和7年2月7日（金） 15:40～16:30	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
尾久八幡中学校 03-3893-7776	令和7年2月15日（土） 13:30～14:30	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
南千住第二中学校 03-3891-8532	令和7年2月15日（土） 14:00～15:30	筆記用具、食物アレルギー対応給食事前調査書
原中学校 03-3895-6495	令和7年2月14日（金） 15:30～16:15	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書
諏訪台中学校 03-3891-6115	令和7年2月15日（土） 9:00～10:00	上履き、筆記用具、下履き入れ、食物アレルギー対応給食事前調査書

※食物アレルギー対応給食事前調査書は、区立小学校にお通いの方は小学校から配付されます。
　区立小学校以外に在籍等でお手元に無い方は、参加する学校へお問い合わせください。
※その他の持ち物についてご不明の場合も、参加する学校へお問い合わせください。

令和 6 年度 荒川区立中学校

学校案内

学校選択に関する問合せ

荒川区教育委員会事務局　学務課

住　所　〒 116-8501
東京都荒川区荒川 2-2-3
電　話　03-3802-3111（代表）　内線 3333
※代表番号にお掛けいただき、内線番号をお伝えください

荒川区立中学校　学校案内（令和 6 年度）　令和 6 年 9 月発行　印刷：株式会社マステック
登　録：(06) 0017 号　発　行：荒川区教育委員会事務局学務課　荒川区荒川 2-2-3
電　話：03-3802-3111 ㈹　内線 3333